

消 防 年 報

平 成 2 1 年 版

小 千 谷 市 消 防 本 部

はじめに

小千谷地域の消防組織については、昭和54年4月1日、小千谷市、川口町で小千谷市川口町衛生消防組合として発足し、その後、山古志村の加入により小千谷地域広域事務組合の「小千谷地域消防本部・消防署」として広域消防に取り組んできました。

平成16年10月23日には、当地域で発生した「新潟県中越大震災」により、多くの住宅の損壊や土砂崩れなど大きな被害を受けました。全国の方々からご支援、ご協力をいただき、お蔭様で復旧工事はほぼ完了し、現在は本格的な復興に向けて地域一丸となって取り組んでおります。

その後、平成17年に山古志村、平成22年3月31日に川口町の長岡市への合併に伴い、小千谷地域広域事務組合は解散し、小千谷市が事務を引き継ぐとともに長岡市川口地域の消防事務を受託し、新たに「小千谷市消防本部・消防署」として発足いたしました。

この消防年報は、消防本部管内の消防概況及び平成21年中における消防業務に関する諸事項について収録することにより、消防行政を推進する資料として活用するとともに、広く一般に紹介し、消防行政に対する理解を深めていただくために作成したものです。

本書により消防の現状をご理解いただくとともに、今後とも一層の御支援と御協力を賜れば幸いに存じます。

なお、火災・救急・気象などについては、平成21年1月から12月までの1年間の統計ではありますが、予算、施設及び人員等は会計年度、消防現勢については平成22年4月1日現在としました。

目 次

総務関係

1	小千谷市消防の沿革	1
2	小千谷市消防管轄区域の位置・地勢	4
3	管轄区域の情勢	
(1)	人口・世帯数	5
(2)	面積・広ぼう	5
(3)	市街地・準市街地等の状況	5
(4)	消防職員及びポンプ車の人口・世帯に対する割合	6
4	消防庁舎の現況	6
5	小千谷市消防本部・署の機構	7
6	歴代消防長・署長	8
7	階級別消防職員状況	9
8	階級別消防職員年齢表	9
9	消防力の整備指針と現況	10
10	消防予算	
(1)	一般会計に対する割合	11
(2)	人口・世帯に対する割合	12
(3)	平成22年度予算状況	12
(4)	一般会計との比・人口世帯との比	12
11	消防財産	13

予防関係

1	防火対象物の現況、防火管理者選任状況	14
2	建築同意事務処理状況	
(1)	過去5年間の処理状況	16
(2)	月別処理状況	16
(3)	地域別・構造別	16
(4)	用途別・工事別	17
3	中高層建築物の現況	18
4	危険物製造所等の施設数	19
5	危険物製造所等の事務処理状況	19
6	危険物製造所等の地区別施設数	20
7	危険物製造所等の規模	20
8	試験・測定資器材	21

9	火災概要表	2 2
1 0	過去 5 年間の火災発生状況	2 5
1 1	過去 5 年間の月別火災発生状況	2 5

警防関係

1	火災・風水害等出動状況	2 6
2	消防水利	2 7
3	消防資器材装備状況	2 8
4	水防資材備蓄状況	2 8
5	消防車両一覧	2 9
6	消防通信施設	
	(1) 通信指令施設	3 0
	(2) 無線設備	3 0
	(3) 非常用通信設備	3 3
	(4) 1 1 9 回線による火災・救急等受信回数	3 4
7	気象観測	
	(1) 気象に関する警報・注意報等の受信状況一覧	3 5
	(2) 気象統計	3 6

救急救助関係

救急関係

1	事故種別出場状況	4 1
2	事故種別出場比率	4 2
3	地区別出場状況	4 3
4	時間別救急出場状況	4 4
5	曜日別救急出場状況	4 5
6	月別出場状況	4 6
7	現場到着所要時間別出場件数の状況	4 7
8	事故種別搬送人員収容所要時間	4 8
9	年齢別・程度別・事故種別搬送人員	4 9
1 0	過去 5 年間の事故種別出場状況	5 0
1 1	過去 1 0 年間の救急出場件数の推移	5 1
1 2	搬送人員別医療機関問合せ回数	5 1
1 3	転送回数別搬送人員	5 1
1 4	転送理由別件数	5 1
1 5	事故種別収容医療機関状況	5 2
1 6	署所別救急出場状況	5 3

1 7	救急出場覚知状況	5 3
1 8	搬送傷病者居住地状況	5 3
1 9	発生場所別搬送人員	5 3
2 0	応急処置等実施状況	5 4
2 1	救急資器材	5 5
2 2	訓練用資器材	5 5

救助関係

2 3	事故種別、発生場所別救助出動状況	5 6
2 4	事故種別、発生場所別救助活動状況	5 6
2 5	事故種別、発生場所別救助人員状況	5 6
2 6	救助資機材	5 7

消防団関係

1	消防団組織図	5 9
2	歴代消防団長	6 0
3	消防団の編成	6 1
4	消防団員の数	6 1
5	消防団員の階級別報酬	6 1
6	消防団員の費用弁償	6 1
7	消防車両・小型動力ポンプ配置一覧	6 2
8	消防団無線設備	6 3
9	消防器具置場等施設の数	6 5
1 0	平成 2 1 年度中の主な工事等の状況	6 5

協力団体

1	小千谷地域防火管理協会	6 7
2	(財)新潟県危険物安全協会小千谷地区支会	6 8
3	小千谷地域幼少年婦人防火委員会	6 9
4	小千谷市自主防災組織連絡協議会	7 1

總務關係

1 小千谷市消防の沿革

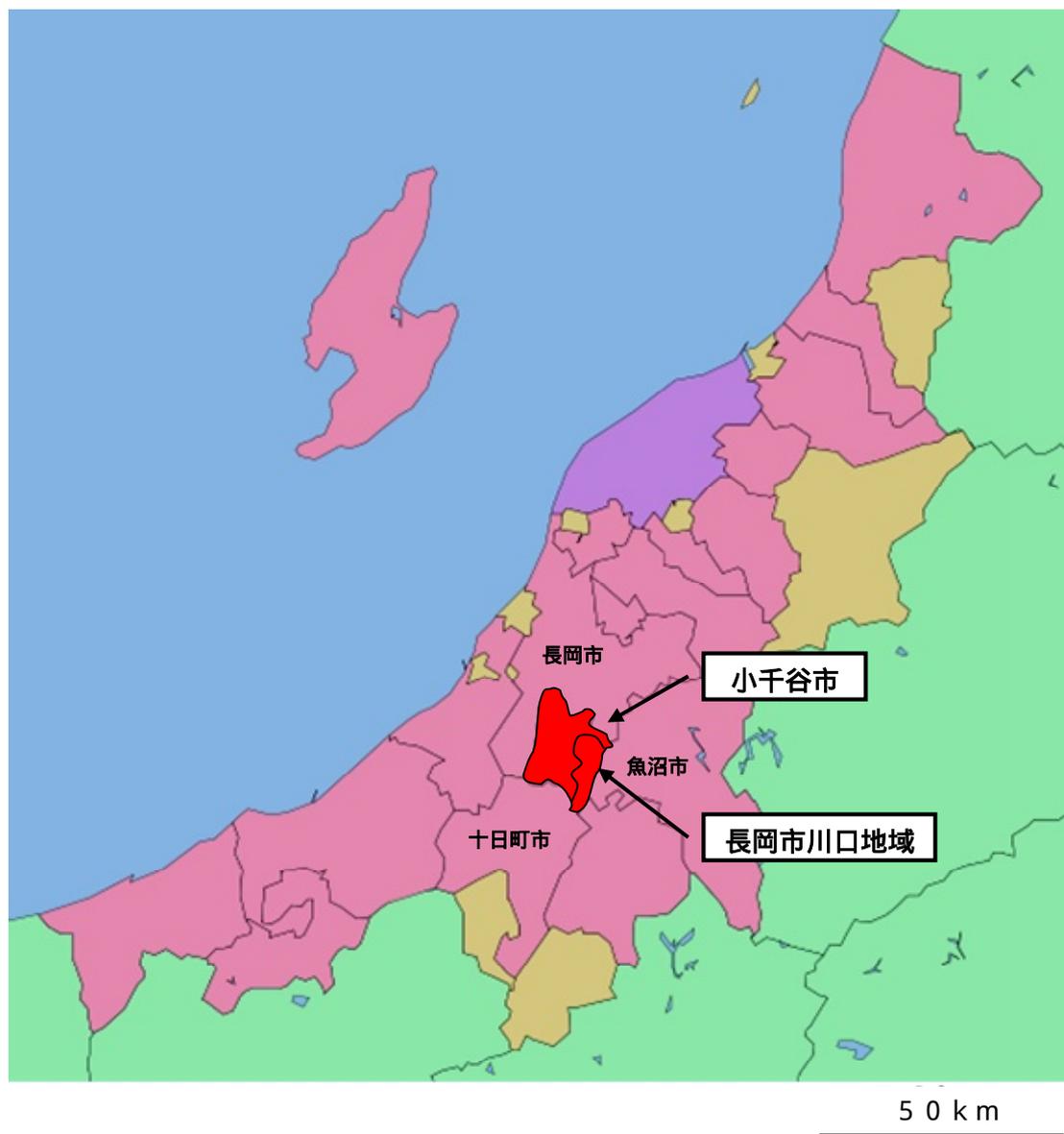
年	月	記	事
昭和	24年	8月	小千谷町役場職員による常備消防隊発足
	26年	1月	本町・町役場に隣接し消防庁舎完成
		10月	専任職員 7 名による常備消防本部を設立
	29年	3月	小千谷町、城川村、千田村の合併により小千谷市制施行
	32年	10月	消防無線が初めて導入される
	34年	8月	小千谷市消防本部・消防署の設立 (1 6 名)
	35年	6月	危険物安全協会北魚沼地区支会発足
	36年	5月	第 1 2 回新潟県消防大会開催
	40年	7月	小千谷市防火管理協会発足
		10月	既存庁舎が手狭となり、市民体育館下に仮移転する
	41年	7月	専用車による本格的な救急業務を開始
	44年	7月	総員 3 6 名となり、一応の増員計画を終了する
		11月	化学車配備
	45年	10月	第 2 回全国消防操法大会に小千谷市消防団が、「小型ポンプの部」に出場
	47年	3月	城内 1 丁目に消防庁舎完成
	49年	9月	2 B 型救急車配備、救急車 2 台となり救急体制が充実する
		10月	2 4 m 級はしご車配備
	50年	4月	職員が 4 名増員され、定員 4 0 名となる
	52年	11月	救助工作車配備
	53年	11月	通信指令装置導入
	54年	4月	消防業務が小千谷市川口町衛生消防組合として広域化され新体制で発足 (定員 5 2 名)
	55年	4月	川口出張所開設 (定員 1 1 名)
	56年	4月	消防長が専任制となる
		10月	小千谷地域少年消防クラブ運営指導協議会発足
		12月	水槽付消防ポンプ自動車 (3 , 0 0 0) 配備
	57年	2月	小千谷市消防団が日本消防協会より「纏」を授賞
		3月	高速自動車国道関越自動車道 (長岡インター ~ 越後川口インター間) 供用開始
		4月	高速救急隊設置により 4 名増員となる
		7月	小千谷地域少年婦人防火委員会発足
		12月	高速自動車国道関越自動車道 (長岡インター ~ 小出インター間) 供用開始
	58年	8月	第 3 4 回新潟県消防大会開催 (会場 小千谷小学校)
	59年	8月	2 B 型救急車 (4 W D) 導入 (日本赤十字社寄贈)

年・月	記 事
59年 9月	第1回消防フェスティバル開催
60年 11月	小千谷地域防火管理協会発足20周年記念、防火講演会の開催(サンプラザ)
62年 2月	化学消防ポンプ自動車 型更新
	10月 小千谷市川口町衛生消防組合消防庁舎、訓練塔を新築移転
	第3回全国婦人消防操法大会において、「芋坂・時之島婦人消防隊」が優勝する
昭和 63年 4月	山古志村の加入により、小千谷地域広域事務組合と名称変更する(定員66名)
	11月 山古志出張所開設(職員9名)
平成 元年 4月	職員4名増員され65名となる
2年 10月	第12回全国消防操法大会に小千谷市消防団が「小型ポンプの部」に出場する
4年 4月	職員2名増員され67名となる
	10月 第13回全国消防操法大会に小千谷市消防団が「ポンプ車の部」に出場し、新潟県初の優良賞を受賞する
5年 3月	救助工作車 型(伸縮式照明装置付)更新
	4月 職員2名増員され69名となる
6年 4月	職員2名増員され71名となる
	12月 川口出張所消防ポンプ自動車CD- 型更新
7年 10月	第11回全国婦人消防操法大会において「上ノ山婦人消防隊」が優良賞を受賞する
	11月 小千谷地域防火管理協会設立30周年記念、防火講演会の開催(市民会館)
8年 3月	37m級はしご車更新
	9月 水槽付消防ポンプ自動車 型導入(日本損害保険協会寄贈)
	11月 高規格救急車配備
	12月 蒲原沢土石流災害新潟県応援派遣隊、第1次隊及び第5次隊として、それぞれ5名を派遣
9年 7月	山古志出張所救急車更新(日本赤十字社寄贈)
	10月 消防ポンプ自動車CD- 型更新
10年 9月	小千谷市総合防災訓練実施
11年 7月	川口出張所高規格救急車配備
12年 8月	2B型救急車(4WD)導入(日本赤十字社寄贈)
14年 3月	川口出張所訓練塔更新
	4月 新潟県消防防災航空隊へ1名派遣(2ヵ年間)
	6月 信濃川・魚野川水防演習参加(高梨地先)
15年 2月	消防本部融雪施設(さく井)配備

年・月	記 事
平成 15年 3月	消防緊急通信指令装置導入
9月	新潟県・小千谷市合同総合防災訓練実施
11月	高規格救急車（救急1号車）更新 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練参加（新潟市）
12月	地域省エネルギー普及促進事業による消防庁舎空調・照明工事
平成 16年 7月	7.13水害が発生し、新潟県広域応援隊として、ポート隊総勢16名（中之島町）、救急隊総勢9名（見附市から三条市へ転戦）を派遣 管内に7.16水害が発生
8月	指令広報車（指令5号車）更新
10月	23日川口町を震源とする「新潟県中越大震災」が発生、新潟県広域応援隊及び緊急消防援助隊を受援
平成 17年 4月	山古志村が長岡市への合併に伴い組合を離脱、山古志出張所及び備品等に移管し職員8名が長岡市へ移籍（定員63名）
11月	携帯119番直接受信整備工事
平成 18年 2月	小千谷市消防団に司令車配備（日本消防協会寄贈）
6月	水槽付消防用自動二輪車（ミストドラゴン）2台配備（日本機械工業(株)寄贈）
11月	川口出張所訓練塔災害復旧工事
平成 19年 1月	消防庁舎車庫増築工事
2月	消防ポンプ自動車（災害対応型）配備
7月	新潟県中越沖地震発生、新潟県広域応援隊として消防隊総勢25名及び救急隊総勢6名を派遣
9月	資機材運搬車（指令2号車）更新
平成 20年 9月	消防庁舎アスベスト除去工事
12月	本署救急車（救急2号車）更新（日本赤十字社寄贈）
平成 21年 2月	化学消防ポンプ自動車（化学1号車）更新
平成 22年 3月	川口町と長岡市の合併に伴い、小千谷地域広域事務組合を解散 小千谷市消防本部・消防署に組織及び名称変更 長岡市川口地域の消防事務を受託

2 小千谷市消防管轄区域の位置・地勢

当消防本部は、新潟県の中央部やや南に位置し、管轄区域は、小千谷市及び長岡市川口地域（旧川口町：長岡市から消防事務を受託）である。



	方位	経緯度	
東 経	極東	138度	54分
	極西	138度	44分
北 緯	極北	37度	23分
	極南	37度	12分

3 管轄区域の情勢

(1) 人口・世帯数

平成22.4.1 現在

地域区分	平成17年国勢調査		平成22年3月末住民基本台帳	
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数
小千谷市	39,959	12,395	39,407	12,586
長岡市川口地域	5,233	1,439	5,063	1,512
合 計	45,192	13,834	44,470	14,098

地域区分	平成22年3月末現在人口		
	人 口	外国人登録	
小千谷市	39,602	39,407	195
長岡市川口地域	5,087	5,063	24
合 計	44,689	44,470	219

(2) 面積・広ぼう

平成22.4.1 現在

地域区分	面積 (k m ²)	広 ば う (km)		周囲 (km)	標 高 (m)	
		東 西	南 北		最 高	最 低
		小千谷市	155.12		17.21	20.01
長岡市川口地域	50.03	4.10	15.00	49.0	433.5	50
合 計	205.15	-	-	-	-	-

(3) 市街地・準市街地等の状況

平成22.4.1 現在

地域区分	市 街 地 域 数	準 市 街 地 地 域 数			そ の 他 の 地 域 数
		5,000人以上 10,000人未満	3,000人以上 5,000人未満	1,000人以上 3,000人未満	
		小千谷市	1	1	
長岡市川口地域	-	-	1	17	
合 計	1	1	4	63	

(4) 消防職員及びポンプ車の人口・世帯に対する割合

平成22.4.1 現在

区 分	消防職員 1 名当り			消防ポンプ自動車 1 台当り		
	人 口	世 帯 数	面 積	人 口	世 帯 数	面 積
	人	世帯	k m ²	人	世帯	k m ²
	7 3 3	2 3 4	3 . 3	8 , 9 3 8	2 , 8 5 7	4 1 . 0
職員・ポンプ車数	6 1 名			5 台		

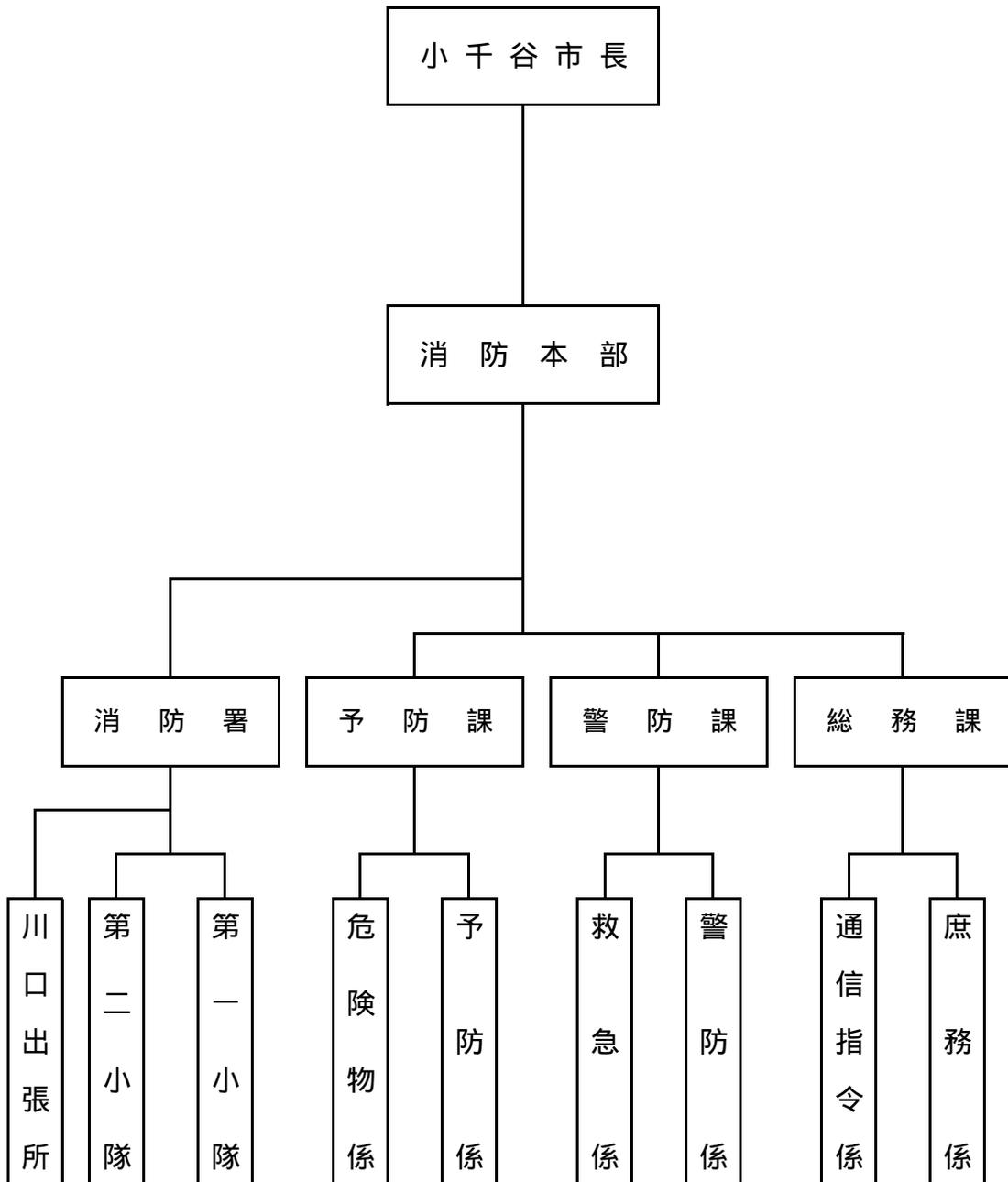
(小数点以下は四捨五入)

4 消防庁舎の現況

区 分	所 在 地	構 造	設置年月日	面 積 (m ²)		
				敷 地	建 築	延
消防本部 消 防 署	小千谷市城内 3 丁目 1 番 9 号	鉄筋 3 階 コン クリ ート	昭和62年 10月 1日	3,701.21	739.09	1,609.11
川口出張所 (長岡市貸与)	長岡市 川口牛ヶ島 1 6 0 番地 3	鉄筋 2 階 コン クリ ート	昭和55年 4月 1日	662.00	96.00	194.76

5 小千谷市消防本部・署の機構

平成22.4.1 現在



6 歴代消防長・署長

平成22.4.1 現在

区 分	氏 名	在 任 期 間	備 考
消 防 長	初 位 下 松五郎	S 29 . 3 . 10 ~ S 30 . 4 . 12	市 長 兼 務
	2 位 下 松五郎	S 30 . 5 . 1 ~ S 34 . 4 . 20	〃
	3 佐 藤 武	S 34 . 5 . 1 ~ S 38 . 4 . 29	〃
	4 佐 藤 武	S 38 . 4 . 30 ~ S 42 . 4 . 29	〃
	5 佐 藤 武	S 42 . 4 . 30 ~ S 46 . 4 . 29	〃
	6 佐 藤 武	S 46 . 4 . 30 ~ S 50 . 4 . 29	〃
	7 星 野 行 男	S 50 . 4 . 30 ~ S 54 . 4 . 29	〃
	8 星 野 行 男	S 54 . 4 . 30 ~ S 56 . 3 . 31	〃
	9 若 井 保	S 56 . 4 . 1 ~ S 60 . 3 . 31	
	10 石 坂 和 男	S 60 . 4 . 1 ~ S 61 . 12 . 31	
	11 風 間 久 司	S 62 . 1 . 1 ~ S 62 . 4 . 30	(消防長心得)
	12 羽 鳥 昌 治	S 62 . 5 . 1 ~ H 2 . 3 . 31	
	13 山 口 恒	H 2 . 4 . 1 ~ H 4 . 3 . 31	
	14 風 間 久 司	H 4 . 4 . 1 ~ H 11 . 3 . 31	
	15 本 田 晃 一	H 11 . 4 . 1 ~ H 13 . 3 . 31	
	16 金 箱 貞 夫	H 13 . 4 . 1 ~ H 15 . 3 . 31	
	17 中 村 繁 一	H 15 . 4 . 1 ~ H 17 . 3 . 31	
	18 横 山 貴 吉	H 17 . 4 . 1 ~ H 20 . 3 . 31	
	19 風 間 隆 一	H 20 . 4 . 1 ~ H 21 . 3 . 31	
	20 瀬 沼 賢 一	H 21 . 4 . 1 ~ 現在に至る	
署 長	初 山 崎 留 吉	S 34 . 8 . 1 ~ S 35 . 3 . 31	
	2 平 沢 恭 栄	S 35 . 4 . 1 ~ S 40 . 9 . 30	
	3 和 田 耕 作	S 40 . 10 . 1 ~ S 48 . 3 . 31	
	4 岡 忠	S 48 . 4 . 1 ~ S 51 . 3 . 31	
	5 和 田 明	S 51 . 4 . 1 ~ S 56 . 3 . 31	
	6 若 井 保	S 56 . 4 . 1 ~ S 58 . 6 . 30	
	7 風 間 久 司	S 58 . 7 . 1 ~ H 2 . 3 . 31	
	8 本 田 晃 一	H 2 . 4 . 1 ~ H 11 . 3 . 31	
	9 西 脇 英 郎	H 11 . 4 . 1 ~ H 16 . 3 . 31	
	10 篠 田 敏 治	H 16 . 4 . 1 ~ H 17 . 3 . 31	
	11 風 間 隆 一	H 17 . 4 . 1 ~ H 20 . 3 . 31	
	12 安 藤 高 志	H 20 . 4 . 1 ~ 現在に至る	

7 階級別消防職員状況

平成22.4.1 現在
(条例定数 63 人)

階級 区分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
消防本部(署)	1	6	19	8	12	4	50
川口出張所		1	5	3		2	11
合計	1	7	24	11	12	6	61

8 階級別消防職員年齢表

平成22.4.1 現在

階級 区分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
20才以下							
21～25才						5	5
26～30才					9	1	10
31～35才				3	3		6
36～40才			6	8			14
41～45才			4				4
46～50才			8				8
51～55才		7	6				13
56才以上	1						1
計	1	7	24	11	12	6	61
平均年齢	58.0	53.3	46.1	36.4	28.8	24.0	39.8

(少数点第 2 位以下四捨五入)

9 消防力の整備指針と現況

平成22.4.1 現在

		国 基準台数 (台)	市 町 村 基準台数 (台)	現有台数 (台)	市 町 村 基準人員 (人)	現有人員 (人)
消防ポンプ自動車 (第4条)	消防隊員 (第29条) (第30条)	2	1	1	30	17
消防ポンプ自動車 (第7条)		-	1	1	12	10
はしご自動車 (第9条)		1	1	1	消防ポン プ自動車	-
化学消防車 (第10条)		2	2	2	(第4条) 乗換運用	-
特殊車等 (第18条)		-	2	2	乗換運用	-
救急自動車 (第15条)	救急隊員 (第30条)	2	2	2	9	10
救助工作車 (第16条)	救助隊員 (第31条)	1	1	1	15	8
指揮車 (第17条)	指揮隊員 (第32条)	1	1	1	9	4
非常用消防自動車等 (第19条)		-	3	3	-	-
非常用救急自動車 (第19条)		1	1	1	-	-
通 信 員 (第33条)		-	-	-	6	6
予 防 要 員 (第34条)		-	-	-	6	1
庶務の処理等の人員 (第36条)		-	-	-	7	5
合 計		10	15	15	94	61

10 消防予算

(1) 一般会計に対する割合

小千谷市

(単位：千円)

年度別	一般会計 決算額	消防費 決算額	比率 %	消 防 費 内 訳				
				常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	防災費
16	20,431,546	642,733	3.1	(500,459)	96,123	33,577	5,241	7,333
17	24,047,060	593,582	2.5	(478,654)	85,896	20,991	2,422	5,617
18	25,360,441	627,154	2.5	(485,654)	92,643	33,756	809	14,292
19	16,469,065	629,693	3.8	(477,812)	94,723	39,722	526	16,910
20	17,117,356	690,480	4.0	(505,921)	85,612	77,422	4,700	16,825

川口町

(単位：千円)

年度別	一般会計 決算額	消防費 決算額	比率 %	消 防 費 内 訳				
				常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	防災費	災 害 対策費
16	6,297,823	163,479	2.6	(112,925)	14,321	2,455	3,245	30,533
17	9,189,841	139,412	1.5	(105,215)	14,117	13,231	5,792	1,058
18	8,528,795	148,739	1.7	(106,289)	13,343	18,187	10,748	172
19	5,162,665	121,996	2.4	(101,639)	12,894	4,575	2,759	131
20	3,929,651	128,161	3.3	(107,488)	13,264	4,451	2,958	0

(2) 人口 ・ 世帯に対する割合

小千谷市

年度別	消 防 費 決算額(千円)	人 口 に 対 す る 割 合		世 帯 に 対 す る 割 合	
		人 口 (人)	1 人 当 り (円)	世 帯 数	1 世 帯 当 り (円)
16	642,733	40,554	15,849	12,297	52,267
17	593,582	40,029	14,829	12,301	48,255
18	627,154	39,913	15,713	12,383	50,646
19	629,693	39,624	15,891	12,525	52,274
20	690,480	39,913	17,300	12,383	55,760

川 口 町

年度別	消 防 費 決算額(千円)	人 口 に 対 す る 割 合		世 帯 に 対 す る 割 合	
		人 口 (人)	1 人 当 り (円)	世 帯 数	1 世 帯 当 り (円)
16	163,479	5,466	29,908	1,539	106,224
17	139,412	5,306	26,274	1,526	91,358
18	148,739	5,234	28,418	1,522	97,726
19	121,996	5,188	23,516	1,517	80,420
20	128,161	5,234	24,486	1,522	84,206

(3) 平成22年度予算状況

(単位：千円)

市 区 分	消 防 費					
	合 計	常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	防災費
小 千 谷 市	701,842	601,777	62,873	28,277	1,476	7,439

(4) 一般会計との比 ・ 人口世帯との比

市 区 分	平成22年度当初予算			消防費予算額の 人口に対する割合		消防費予算額の 世帯に対する割合	
	一般会計 (千円)	消防費 (千円)	比率 (%)	人 口 (人)	1 人 当 り (円)	世 帯 数	1 世 帯 当 り (円)
小 千 谷 市	17,690,000	701,842	4.0	39,407	17,810	12,586	55,764

注 消防予算の表中、常備消防費、比率、人口、世帯に対する割合については、次のように表してあります。

- ・ 常備消防費の()内の数値は、各市町の負担金の金額
- ・ 一般会計に対する消防費の比率は、少数点第2位以下四捨五入
- ・ 人口、世帯数に対する消防費の割合は、少数点以下四捨五入

1 1 消防財産

平成22.4.1 現在

区分	名 称	数 量	備 考
消 防 本 部 ・ 消 防 署	消防ポンプ自動車	3 台	P29参照
	はしご付消防自動車	1 台	"
	化学消防自動車	1 台	"
	水槽付消防ポンプ自動車	1 台	"
	救助工作車	1 台	"
	高規格救急自動車	3 台	"
	高度救命処置用機材	3 式	
	災害多目的車	1 台	P29参照
	資器材運搬車	1 台	"
	防火指導車（軽ワゴン）	1 台	"
	指令広報車	1 台	"
	消防広報車	1 台	"
	水槽付消防用自動二輪車	2 台	"
	救命ボート	1 隻	
	小型除雪車（スノーロータリー）	1 台	
	超短波無線電話装置（基地局）	2 基	P30参照
	超短波無線電話装置（固定局）	2 基	"
	消防緊急通信指令システム	1 式	"
	新発信地表示システム	1 式	
	消防情報支援システム	1 式	
	気象観測装置（事務室設置）	1 式	
	気象観測計（元中子）	1 台	
	雨量観測計（5台分）	1 式	
消火訓練用シミュレーター装置	1 式		
高度救命処置訓練人形	1 体		
緊急時用飲料水精製装置	1 台		
消 防 団	消防ポンプ自動車	8 台	P62参照
	小型動力ポンプ付積載車	3 5 台	"
	司令車	1 台	"
	小型動力ポンプ	2 台	"
	消防無線基地局（消防団専用波）	1 台	P63参照

1 件 1 0 0 万以上の物品及び車両



預防關係

1 防火対象物の現況、防火管理者選任状況

小千谷市

平成22.4.1 現在

防火対象物の別		区 分	防 火 対 象 物 数	防 火 管 理 者 選 任 状 況		消 防 計 画 届 出 数
				必 要 対 象	選 任 届 出 済	
(1)	イ	映 画 館				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	36	33	29	22
(2)	イ	キャバレー・カフェー				
	ロ	遊 技 場	7	7	7	7
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
(3)	イ	料 理 店	1	1	1	
	ロ	飲 食 店	74	44	40	29
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	101	57	38	35
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	20	14	13	13
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	253	25	19	18
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	23	7	7	6
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	6	4	4	4
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	23	18	18	18
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	3	3	3	3
(7)		小 ・ 中 ・ 高 ・ 各 種 学 校	24	24	23	23
(8)		図 書 館	2	2	1	1
(9)	ロ	公 衆 浴 場	1	1	1	1
(10)		車 両 の 停 車 場	1			
(11)		寺 院	32	26	21	5
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 場	313	39	35	33
(13)	イ	自 動 車 車 庫	32			
(14)		倉 庫	186			
(15)		前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 所	267	93	69	50
(16)	イ	特定防火対象物の存する複合用途防火対象物	223	87	61	47
	ロ	上記(イ)以外の複合用途防火対象物	162	10	8	6
(17)		重 要 文 化 財				
(18)		ア ー ケ ード (5 0 m 以 上)	6			
合 計			1,796	495	398	321

長岡市川口地域

平成22.4.1 現在

防火対象物の数		区 分	防 火 対 象 物 数	防 火 管 理 者		消 防 計 画 届 出 数
				選 任 状 況 必 要 選 任 対 象 届 出 済	届 出 済	
(1)	イ	映 画 館				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	26	24	23	22
(2)	イ	キャバレー・カフェー				
	ロ	遊 技 場				
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
(3)	イ	料 理 店				
	ロ	飲 食 店	13	11	10	10
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	6	4	3	3
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	12	6	6	6
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	18	2	1	1
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	1			
	ロ	老人短期入所施設等	1	1	1	1
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	3	3	3
	ニ	幼稚園・特別支援学校				
(7)		小 ・ 中 ・ 高 ・ 各 種 学 校	4	4	4	4
(8)		図 書 館	1	1	1	
(9)	ロ	公 衆 浴 場	1	1		
(10)		車 両 の 停 車 場				
(11)		寺 院	7	6	3	3
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 場	34	5	5	5
(13)	イ	自 動 車 車 庫	5			
(14)		倉 庫	18			
(15)		前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 所	43	11	11	8
(16)	イ	特定防火対象物の存する複合用途防火対象物	18	12	10	10
	ロ	上記(イ)以外の複合用途防火対象物	14	3	3	2
(17)		重 要 文 化 財				
(18)		ア ー ケード (5 0 m 以 上)				
合 計			226	93	84	78

2 建築同意事務処理状況

(1) 過去5年間の処理状況

年別 区分	17年	18年	19年	20年	21年
受付数	352	314	187	166	89
同意数	352	314	187	166	89
不同意数	0	0	0	0	0

(2) 月別処理状況

平成21.1.1～12.31

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
受付数	89	1	3	11	7	10	10	5	9	5	9	11	8
同意数	89	1	3	11	7	10	10	5	9	5	9	11	8
不同意数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 地域別・構造別

平成21.1.1～12.31

地域別 構造別	計	第一種低層住居専用	第一種中高層専用	第一種住居専用	第二種住居専用	準住居専用	商業	近隣商業	工業	準工業	その他
木造	41	1	2	3	1	1	1	6		2	24
鉄骨造	31			4		1			1	1	24
準耐火造	3									1	2
耐火造	5			3					1		1
その他	9			6							3
合計	89	1	2	16	1	2	1	6	2	4	54

(4) 用途別 ・ 工事別

平成21.1.1～12.31

区 分	計	新 築	改 築	増 築	用途変更	その他
専 用 住 宅	10	7	1	2		
併 用 住 宅	8	4		4		
共 同 住 宅	5	5				
事 務 所	1			1		
学 校						
車 庫						
倉 庫	6	3		3		
工場・作業場	6	3		3		
旅館・ホテル						
病院・診療所						
福祉施設	2	2				
神社・寺院・教会	3		1	2		
集 会 場						
遊 技 場						
店 舗	3	2		1		
飲 食 店	3	3				
そ の 他	42	23	5	10	4	
合 計	89	52	7	26	4	

*その他・・・移転、修繕、模様替、許可申請

3 中高層建築物の現況

平成22.4.1 現在

防火対象物の別		区分	計	4階		5階		6階	7階	8階	9階	10階
				小千谷市	長川岡地域	小千谷市	長川岡地域	小千谷市	小千谷市	小千谷市	小千谷市	小千谷市
(1)	イ	映画館										
	ロ	公会堂・集会場	1	1								
(2)	イ	キャバレー・カフェー										
	ロ	遊技場										
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗										
(3)	イ	料理店										
	ロ	飲食店	2	1	1							
(4)		百貨店・マーケット										
(5)	イ	旅館・ホテル	6	2	1	2	1					
	ロ	寄宿舍・共同住宅	44	24	4	13	1	1				1
(6)	イ	病院・診療所	1							1		
	ロ	老人短期入所施設等	1			1						
	ハ	老人デイサービスセンター等										
	ニ	幼稚園・特別支援学校										
(7)		小・中・高・各種学校	4	4								
(8)		図書館										
(9)	ロ	公衆浴場										
(10)		車両の停車場										
(11)		寺院										
(12)	イ	工場・作業場	12	6		3		2		1		
(13)	イ	自動車車庫										
(14)		倉庫	1	1								
(15)		前各項に該当しない事業所	8	7	1							
(16)	イ	特定防火対象物の存する複合用途防火対象物	10	6		2		2				
	ロ	上記(イ)以外の複合用途防火対象物	4	3		1						
(17)		重要文化財										
(18)		アーケード(50m以上)										
合計			94	55	7	22	2	5	0	2	0	1

4 危険物製造所等の施設数

平成22.4.1 現在

製造所等別 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
年度別	17年度	295		27	23	7	103	3	38	9	43			42
	18年度	277		25	22	7	92	1	40	7	43			40
	19年度	274		24	27	7	86	1	40	6	40			43
	20年度	247		22	21	6	82	1	38	4	36			37
	21年度	240		21	21	6	79	1	38	4	35			35

5 危険物製造所等の事務処理状況

平成21.4.1～平成22.3.31

製造所等別 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
許可	設置	11		3	3					2				3	
	変更	19			1		4				6			8	
	常置場所の変更	転出	0												
		転入	0												
完成検査	設置	4		2						1				1	
	変更	16					4				7			5	
廃止届		15		4			3			1	2			5	

6 危険物製造所等の地区別施設数

平成22.4.1 現在

製造所等別 区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
小千谷市	207		18	20	6	65	1	35	4	29			29
長岡市川口地域	33		3	1		14		3		6			6

7 危険物製造所等の規模

平成22.4.1 現在

製造所等別 区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計	240		21	21	6	79	1	38	4	35			35
指定数量別	5倍以下	102	8	2	1	36	1	37	1	1			15
	5倍を越え10倍以下	65	10	6		28			2	5			14
	10倍を越え50倍以下	41	2	10	5	13		1	1	4			5
	50倍を越え100倍以下	12	1			2				9			
	100倍を越え200倍以下	8								8			
	200倍を越え1,000倍以下	8								8			
	1,000倍を越え5,000倍以下	4			3								1
	5,000倍を越えるもの												

8 試験・測定資器材

平成22.4.1 現在

名 称	規 格	数 量
自 火 報 検 査 器 具	熱、空気管、煙	各 1 式
低 電 圧 試 験 器		1
自 動 接 地 抵 抗 器		1
漏 電 検 出 試 験 器		1
テ ス タ ー		1
炭 化 深 度 計		1
騒 音 計		1
照 度 計	高感度、普通	2
超 音 波 厚 み 計		1
ガ ス 検 知 器	北 川 式	1
可 燃 性 ガ ス 検 知 器	F M - I C	1
防 災 物 品 性 能 検 査 器		1
温 度 計	表面温度計 1	3
カ メ ラ		3
気 象 観 測 装 置		1
ポ ー タ ー ス モ ー ク	出力10m ³ /分～31m ³ /分	2
レ ー ザ ー レ ン ジ メ ー タ ー	H I L T I P D 3 0	1

9 火災概要表

広域事務組合

区 分		21年 (A)	20年 (B)	比較 (A - B)
火 災 件 数		25	21	4
種 別	建 物 火 災	11	9	2
	林 野 火 災	5	1	4
	車 両 火 災	2	2	0
	その他の火災	7	9	2
損 害 額 (千 円)		14,094	131,116	117,022
建 物 焼 損 面 積 (m ²)		367.49	1182.13	814.64
林 野 焼 損 面 積 (a)		292	1	291
死 傷 者	死 亡	2	5	3
	負 傷	3	7	4
り 災 世 帯 数		7	6	1
り 災 者 数		18	18	0

出火原因 焼損区分	内 訳 (平成21.1.1~12.31)										計	
	電気配線	焚き火・枯れ草等	火工品が枯れ草に着火	たばこ	ガスの漏洩	摩擦による発火	釜戸の残り火	着火物(油類・燃料)漏洩	不明			
全 焼		1					1		1			3
半 焼									1			1
部 分 焼				1			1					2
ぼ や	1				2		1	1				5
林 野		3						2				5
車 両	1					1						2
そ の 他		5	1					1				7
合 計	2	9	1	1	2	1	1	2	6			25

小千谷市

区 分	21年 (A)	20年 (B)	比較 (A - B)
火 災 件 数	20	19	1
種 別	建 物 火 災	8	8
	林 野 火 災	5	1
	車 両 火 災	1	2
	その他の火災	6	8
損 害 額 (千 円)	7,071	131,060	123,989
建 物 焼 損 面 積 (m ²)	113.74	1181.13	1,067.39
林 野 焼 損 面 積 (a)	292	1	291
死 傷 者	死 亡	0	4
	負 傷	2	5
り 災 世 帯 数	5	5	0
り 災 者 数	12	13	1

出火原因 焼損区分	内 訳 (平成21.1.1~12.31)											
	電 気 配 線	焚 火 火 ・ 枯 れ 草 等	火 工 品 が 枯 れ 草 に 着 火	た ば こ	ガ ス の 漏 洩	着 火 物 (油 類 ・ 燃 料) 漏 洩	不 明					計
全 焼												
半 焼							1					1
部 分 焼				1		1						2
ば や	1				2	1	1					5
林 野		3					2					5
車 両	1											1
そ の 他		4	1				1					6
合 計	2	7	1	1	2	2	5					20

川口町

区 分		21年 (A)	20年 (B)	比較 (A - B)
火 災 件 数		5	2	3
種 別	建 物 火 災	3	1	2
	林 野 火 災	0	0	0
	車 両 火 災	1	0	1
	その他の火災	1	1	0
損 害 額 (千 円)		7,023	56	6,967
建 物 焼 損 面 積 (m ²)		253.75	1	252.75
林 野 焼 損 面 積 (a)		0	0	0
死 傷 者	死 亡	2	1	1
	負 傷	1	2	1
り 災 世 帯 数		2	1	1
り 災 者 数		6	5	1

焼 損 区 分	出 火 原 因	内 訳 (平成21.1.1 ~ 12.31)											
		摩 擦 による発火	焚 火・枯 草 等	釜 戸 の 残 り 火	不 明								計
全 焼			1	1	1								3
半 焼													
部 分 焼													
ぼ や													
林 野													
車 両		1											1
そ の 他			1										1
合 計		1	2	1	1								5

10 過去5年間の火災発生状況

区分	火災件数								焼損面積			損害額(千円)					1件当り建物焼損面積(m ²)	1件当り建物損害額(千円)
	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	車両	林野	その他	建物(m ²)	林野(a)	その他(m ²)	合計	建物	車両	林野	その他		
17年	29	4	3	2	10	4	1	5	2,708	44.0	6.0	390,036	386,736	1,836	80	1,384	143	20,355
18年	20	2	0	2	3	4	0	9	353	0	882.0	8,064	6,716	1,246	0	102	50	959
19年	23	2	3	7	5	1	0	5	651.3	0	2,540	36,086	35,878	180	0	28	38	2,110
20年	21	5	1	1	2	2	1	9	1,182.13	1.0	9,589.83	131,116	130,222	294	23	577	131	12,083
21年	25	3	1	2	5	2	5	7	367.49	292.0	15,272.0	14,094	9,765	1,100	457	567	33	888

11 過去5年間の月別火災発生状況

	17年				18年				19年				20年				21年			
	建物	車両	林野	その他																
1月	2	1							1	1			1							
2月	2				1				2								2	1		
3月	1								2			1	1	1			2	1		
4月	2			1	1	1		3	2			3	1		1	4	2		4	5
5月	2	1	1	1	1			3	1							5	1		1	2
6月	2	1			1								2	1			1			
7月	1			2	1			1									2			
8月	1	1						1	1			1	1							
9月				1									2							
10月	2								1				1							
11月	2				2				4											
12月	2					3	1	3									1			
小計	19	4	1	5	7	4		9	17	1		5	9	2	1	9	11	2	5	7
合計	29				20				23				21				25			

敬防關係

1 火災・風水害等出動状況

平成21.1.1～12.31

区 分 種 別	消防本部 消 防 署		小千谷市 消 防 団		川 口 町 消 防 団	
	出 動 数	延 人 員	出 動 数	延 人 員	出 動 数	延 人 員
火 災	25	361	16	903	4	191
救 急 業 務	1,372	4,204				
救 助 活 動	39	251				
風水害等の災害						
演 習 ・ 訓 練	128	631	3	335	13	446
広 報 ・ 指 導	284	809	292	3,212		
警 防 調 査	180	484				
原 因 調 査	22	72				
特 別 警 戒	46	193	3	252		
捜 索	13	129	7	128	2	80
予 防 査 察	147	386				
誤 報 等						
そ の 他	1,494	2,923			19	112
合 計	3,750	10,443	321	4,830	38	829

2 消防水利

平成22.4.1 現在

水利 管轄区分	公設水利								
	消火栓			防火水槽・貯水槽					
	地上式	地下式	計	100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	20m ³ 未満	計
小千谷市	430	326	756	2	13	214	70	60	359
	296	248	544	2	13	214	3	1	233
長岡市 川口地域	93	11	104		2	101	8		111
	73	7	80		2	101	2		105
計	523	337	860	2	15	315	78	60	470
	369	255	624	2	15	315	5	1	338

消火栓、防火水槽及び貯水槽の数を計上したもの。

上段は行政財産数、下段は消防水利の基準（昭和39年消防庁告示第7号）以上数とする。

水利 管轄区分	耐震性貯水槽				
	100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	計
小千谷市		3	25		28
長岡市 川口地域		1	3		4
計		4	28		32

上記表の防火水槽・貯水槽数のうち、耐震性を有する貯水槽を計上したもの。

3 消防資器材装備状況

平成22.4.1 現在

名 称	規 格	数 量
ホース	40mm・50mm・65mm	367
可搬式ポンプ	C-1級	3
ジェットシューター	手動式 20	10
ラビットシューター	エンジン式	3
中継用組立水槽	-	5
高発砲消火装置	東消式	1
LXフォームジェットラインプロポーション	東消式	1
金属探知機	-	2

4 水防資材備蓄状況

平成22.4.1 現在

品 名	倉庫名 消防本部	東小千谷防 災備蓄倉庫	小千谷市水防倉庫			合 計
			元 町	川 井	五 辺	
布袋類 (枚)	3,000	5,000	20,000	900	20,000	48,900
縄 (kg)	20	5	35	10	17	87
鉄製杭 (本)	25	30	45	50	30	180
杭木類 (本)	-	-	30	30	100	160
鉄線 (kg)	25	25	25	25	25	125
T型マット	-	-	1	-	-	1
スコップ	30	10	12	12	20	84
かけや	4	2	2	7	2	17
ハンマー	3	2	3	1	2	11
鋸 (のこぎり)	1	1	4	3	1	10
鉋 (なた)	1	-	2	2	1	6
鎌 (かま)	22	5	8	6	6	47
つるはし	1	2	6	6	7	22
鍬 (くわ)	-	-	2	3	1	6
番線カッター	2	1	2	2	2	9
しの	2	2	3	2	2	11
ビニールシート	33	7	9	7	7	63
斧 (おの)	1	-	3	1	1	6
救命胴衣	34	-	-	-	-	34
ロープ	-	4	-	-	10	14
むしろ	-	-	60	-	-	60
一輪車	3	-	3	-	-	6
バケツ	-	-	2	-	-	2
単管パイプ	10	-	-	30	-	40
瞬間土のう	-	-	-	-	10	10
土のう作成器	2	-	-	-	-	2
砂 (m ³)	2	1	-	-	-	3

元町・川井・五辺は小千谷市総務課所管

5 消防車両一覧

平成22.4.1 現在

所属	車名	社名	登録番号	ポンプ	排気量	定員	総重量(kg)	年式	級別	購入年月
本部 (消防署)	化学車	日野	長岡 800 は 877	モリタ	6,400	6	11,370	2009	A-2	H 21. 2
	小千谷ポンプ1号車	日野	長岡 800 さ 6680	モリタ	4,000	5	6,105	2007	A-2	H 19. 2
	小千谷ポンプ2号車	トヨタ	長岡 88 さ 9716	日本ドライ	4,100	5	4,775	1997	A-2	H 9. 10
	小千谷タンク1号車	日産	長岡 88 や 3096	日本ドライ	6,920	7	9,555	1996	A-1	H 8. 8
	救助工作車	日野	長岡 88 や 2644	-	7,410	6	9,830	1993	-	H 5. 3
	梯子車	マギルス	長岡 88 や 3040	-	7,680	6	14,940	1996	-	H 8. 3
	小千谷救急1号車	トヨタ	長岡 831 ふ 119	-	2,690	7	3,215	2008	-	H 20. 11
	小千谷救急2号車	トヨタ	長岡 800 さ 4235	-	3,370	7	3,045	2003	-	H 15. 11
	小千谷指令1号車	トヨタ	長岡 800 さ 317	-	2,980	15	2,855	1999	-	H 11. 8
	小千谷指令2号車	マツダ	長岡 800 さ 7088	-	2,990	3	4,235	2007	-	H 19. 9
	小千谷指令3号車	スズキ	長岡 80 あ 1155	-	660	4	1,410	2001	-	H 13. 6
	小千谷指令5号車	マツダ	長岡 830 に 119	-	2,260	5	1,785	2004	-	H 16. 8
	オートバイ 火災出動車 (ミストドラゴン) 1	ヤマハ	長岡 え 5251	日本機械	249	1	270	2006	-	H 18. 6
	オートバイ 火災出動車 (ミストドラゴン) 2	ヤマハ	長岡 え 5252	日本機械	249	1	270	2006	-	H 18. 6
川口出張所	川口ポンプ1号車	トヨタ	長岡 88 さ 7343	日本機械	3,660	5	5,215	1994	A-2	H 6. 11
	川口救急1号車	トヨタ	長岡 800 さ 166	-	3,370	7	3,005	1999	-	H 11. 7
	川口指令1号車	マツダ	長岡 800 さ 224	-	1,490	5	1,595	1999	-	H 11. 7

平成21年度からの消防車両無線呼出名称変更に伴い、消防車両名も平成21年4月1日より変更。

6 消防通信施設

(1) 通信指令施設

平成22.4.1 現在

装置の名称	装置の機能		
		容量	実装
指令台 消防緊急通信指令システム 富士通(型) HA-1000D	119番受付回線	20	6
	指令回線	15	2
	局線回線	10	2
	専用回線	10	2
	内線回線	5	1
	自動順次指令装置	10	5
自動案内装置 (テレフォンガイド)	災害出動に伴う内容を音声によって案内するサービス。 83-3030	30	5
情報収集装置	119回線の着信応答時、録音開始時刻を記録するとともに通話音声を自動録音する。(デジタル録音媒体) 主録音装置 (1台) TEAC CR-500 副録音装置 (2台) TEAC IR-300		
非常用指令設備	指令電話装置の中樞機能障害時、指令台に代わって119番の受理及び個別指令ができる機能を有する。		

(2) 無線設備 基地局

平成22.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	配置場所	備考
おぢやしょうぼうほんぶ	25	消防本部・署	市単独波 市単独救急波
	10	消防本部・署	全国共通波 周辺市町村共通波 県内共通波 防災相互波
おぢやしょうぼうかわぐち	10	川口出張所	市単独波 周辺市町村共通波 県内共通波 防災相互波

固定局

平成22.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	配置場所	備考
おぢやしょうぼうほんぶ	10	消防本部・署	市単独波 周辺市町村共通波
おぢやしょうぼうかわぐち	10	川口出張所	市単独波 周辺市町村共通波

陸上移動局

平成22.4.1 現在

呼 出 名 称	市波	ブ波	県波	防波	救波	全国波			団波	配 置 場 所	出力 (W)	製造年
						1	2	3				
お ぢ や か が く 1										化 学 車	10	H20
お ぢ や ほ ん ぷ 1										ポ ン プ 1	10	H19
お ぢ や ほ ん ぷ 2										ポ ン プ 2	10	H 9
お ぢ や た ん く 1										タ ン ク 1	10	H 8
お ぢ や き ゅ う じ ょ 1										救 助 工 作 車	10	H 4
お ぢ や は し ご 1										梯 子 車	10	H 8
お ぢ や き ゅ う き ゅ う 1										救 急 1	10	H 3
お ぢ や き ゅ う き ゅ う 2										救 急 2	25	H15
お ぢ や し れ い 1										指 令 1	10	H12
お ぢ や し れ い 2										指 令 2	10	H19
お ぢ や し れ い 3										指 令 3	10	H16
お ぢ や し れ い 5										指 令 5	25	H 8
お ぢ や か が く 11										化 学 車 携 帯	1	H16
お ぢ や ほ ん ぷ 11										ポ 携 プ 1 帯	1	H16
お ぢ や ほ ん ぷ 21										ポ 携 プ 2 帯	1	H16
お ぢ や た ん く 11										タ ン ク 車 携 帯	5	H16
お ぢ や き ゅ う じ ょ 11										工 作 車 携 帯	5	H16
お ぢ や は し ご 11										梯 子 車 携 帯	1	H16
お ぢ や き ゅ う き ゅ う 11										救 急 1 携 帯	5	H15
お ぢ や き ゅ う き ゅ う 21										救 急 2 携 帯	5	H 8
お ぢ や し れ い 10										署 長 用 携 帯	5	H16
お ぢ や し れ い 11										副 携 署 長 用 携 帯	5	H16
お ぢ や し れ い 12										予 携 防 課 長 用 携 帯	5	H16
お ぢ や し れ い 13										総 携 務 課 長 用 携 帯	1	H16

呼 出 名 称	市波	ブ波	県波	防波	救波	全国波			団波	配置場所	出力(W)	製造年	
						1	2	3					
おぢやしれい 14										小携	隊長用帯	5	H16
おぢやしれい 15										副携	小隊長用帯	5	H16
おぢやしれい 16										携	防業務用帯	1	H16
おぢやしれい 17										携	防業務用帯	1	H16
おぢやしれい 18										携	防業務用帯	1	H16
おぢやしれい 19										携	防業務用帯	1	H16
おぢやしれい 20										携	防業務用帯	5	H16
おぢやしれい 21										携	援隊用帯	5	H16
おぢやしれい 22										携	援隊用帯	5	H16
おぢやしき 1										現簡	場本基地局	10	H16
おぢやしき 2										現簡	場本基地局	10	H16
おぢやしき 3										現簡	場本基地局	10	H16
かわぐちぼんぷ 1											川口ポンプ車	10	H8
かわぐちきゅうきゅう 1											川口救急車	10	H11
かわぐちしれい 1											川口指令車	10	S55
かわぐちぼんぷ 11										携	川口ポンプ車帯	5	H12
かわぐちきゅうきゅう 11										携	川口救急車帯	5	H11
かわぐちしれい 11										携	出張所長用帯	5	H9
おぢやしれい 12										携	川口指令車帯	5	H9

市波：市単独波

ブ波：周辺市町村共通波

県波：県内共通波

防波：防災相互波

救波：市単独救急(複信)波

団波：全国消防団波

全国波：全国共通波1・2・3波

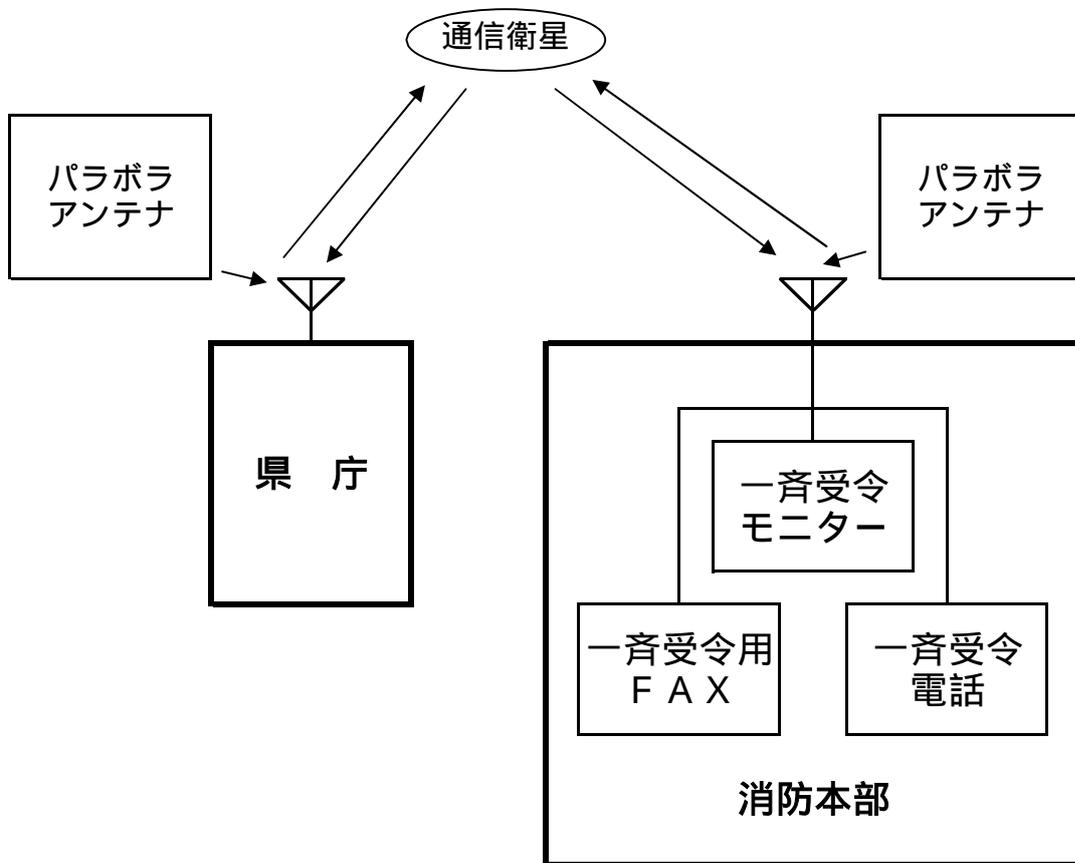
車載無線機	25W	2台	10W	13台
現場指揮簡易基地局	10W	3台		
携帯無線機	5W	16台	1W	9台

(3) 非常用通信設備

- 災害時優先電話 10 回線
- ・ 固定電話回線 6 回線
 - ・ 携帯電話回線 4 回線

防災行政無線 (V S A T) 3 点セット

- ・ パラボラアンテナ
- ・ 一斉受令用 F A X
- ・ 一斉受令電話



(4) 119回線による火災・救急等受信回数

119番受信状況（IP電話及びFAX含む。）

平成21.1.1～12.31

種別/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災		6	1	5	7	3		2					24
救急	97	72	56	68	71	69	78	61	54	65	87	91	869
救助	2	1		1		2		1	3			2	12
その他の災害				1	1		1	1		1		3	8
通報訓練	2	9	9	17	16	24	27	7	27	39	19	25	221
企業試験	4	6	2	9	35	12	12	12	8	12	7	7	126
いたずら	7	6	10	18	8	7	16	9	12	9	9	13	124
間違い	9	5	6	6	8	7	10	3	5	3	7	9	78
無言電話	7	1	1		1	1	3	2	1		1		18
各種問合せ	6	6	11	2	10	4	1	1	5	3	9	4	62
その他	5	10	5	8	8	3	12	10	11	7	13	14	106
合計	139	122	101	135	165	132	160	109	126	139	152	168	1,648

前年（前年比） 1,693（-45）

携帯119番受信状況

種別/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災		2	3	13		2						1	21
救急	13	12	11	23	26	15	8	21	26	21	18	15	209
救助		2		1	1	4			4				12
その他の災害					1			1	2	1	1	1	7
転送	火災						1						1
	救急	2	1	3	1	2	3	1		2	2	1	18
	救助										1	1	2
	その他災害						2						2
通報訓練													
企業試験													
いたずら				1								1	2
間違い										1			1
無言電話													
各種問合せ				1	2					1	1		5
その他					2			1			1		4
合計	15	17	17	40	34	24	12	23	32	26	24	20	284

前年（前年比） 269（+15）

7 気象観測

(1) 気象に関する警報・注意報等の受信状況一覧

平成21.1.1～12.31

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警報	波浪	1	1							1	1	1	5
	大雨							1					1
	洪水							1					1
	暴風									1			1
	暴風雪												
	大雪												
合計	1	1						2		2	1	1	8

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
注意報	波浪	5	7	7	3	2	1	4		1	4	8	7	49
	雷	6	8	8	3	5	7	17	12	7	10	9	11	103
	霜			3	12	3								18
	低温	3	1						1	1				6
	強風	7	6	8	4	2		4		1	3	7	11	53
	乾燥		2	5	3	3	3					1		17
	濃霧	4	7	7	7	2	1	4	3	2	3	9	8	57
	大雨					1	3	10	10	5	3	5	3	40
	洪水		1	1		1	3	10	10	5	3	4	2	40
	大雪	3	1										3	7
	雪崩	5	3	6	1								5	20
	融雪	1	3	6	1								2	13
	着雪	9	2	2									4	17
	風雪	8	3	3									3	17
合計	51	44	56	34	19	18	49	36	22	26	43	59	457	

警報・注意報は新潟地方気象台発表の長岡地域の回数を計上したもの。

(2) 気象統計

月別気象観測統計

観測地：元中子 平成21.1.1～12.31

	気温()			湿度(%)		風速(m/s)		気圧(hPa)		実効湿度(%)			雨量(mm)	
	平均	最高	最低	平均	最低	平均	最高	現地	海面	平均	最高	最低	総量	日最高
1月	1.3	9.8	-7.9	86.4	44.3	2.5	18.4	1011.5	1019.5	85.9	90.2	82.3	262.0	41.0
2月	2.1	15.2	-5.6	83.8	28.3	2.6	22.0	1010.1	1018.0	79.6	90.6	50.7	177.0	29.0
3月	4.6	23.3	-1.1	76.1	15.9	2.6	18.0	1010.3	1018.2	76.2	85.5	66.5	151.0	36.0
4月	11.0	25.5	0.5	68.3	12.9	2.9	21.0	1007.2	1014.8	67.9	81.2	50.0	120.0	25.0
5月	16.8	30.2	4.7	69.5	12.9	2.6	20.9	1005.2	1012.6	68.2	77.9	56.1	64.0	33.5
6月	20.8	32.4	10.4	74.0	19.1	2.2	13.2	1000.5	1007.8	74.8	81.6	64.1	67.5	17.5
7月	23.1	32.0	18.5	86.5	45.7	2.0	13.3	1000.3	1007.5	84.2	89.4	70.1	264.5	52.5
8月	24.1	33.2	15.1	82.4	34.1	2.0	10.0	1003.0	1010.2	82.9	91.9	72.7	146.0	33.5
9月	20.2	30.3	11.0	81.3	29.8	2.0	16.5	1006.6	1014.0	78.3	85.9	50.0	59.5	14.5
10月	15.0	26.5	7.1	81.3	33.5	2.5	19.4	1008.3	1015.8	81.4	87.9	75.2	122.0	27.5
11月	9.5	22.6	0.7	83.1	30.9	2.6	19.8	1013.1	1020.8	82.5	87.0	74.7	227.5	48.5
12月	4.0	16.0	-2.4	87.5	45.0	2.3	15.0	1009.0	1016.8	87.2	95.4	78.5	362.5	56.5

雨量は、雪解け水を含む。

気象データは、元中子（旧北陸農業試験場）に設置してある自動気象観測装置から、消防本部へデータ転送されている。

1月から4月分の雨量は、国土交通省信濃川河川事務所、湯殿川水門脇（元町）の雨量計データによるもので、雪解け水を含む。

月別天候・雪量集計

観測地：消防本部 平成21.1.1～12.31

	天 候					雪 量 (cm)		
	快晴	晴れ	曇り	雨	雪	総降雪	最高降雪	最高積雪
1月	0	40	223	34	75	111	22	30
2月	0	29	217	52	38	93	60	60
3月	1	70	228	45	28	2	1	1
4月	13	154	137	56	*	*	*	*
5月	0	135	208	29	*	*	*	*
6月	0	106	222	32	*	*	*	*
7月	0	35	251	86	*	*	*	*
8月	0	96	239	37	*	*	*	*
9月	2	81	250	27	*	*	*	*
10月	3	121	199	49	*	*	*	*
11月	4	70	200	84	2	*	*	*
12月	1	42	186	72	71	108	50	80
合 計	24	979	2,560	603	214			

天候観測は、2時間毎に観測。(1日12回)

雪量は、午前9時に観測。(1日1回)

降積雪量観測集計

平成21年初雪～平成22年雪消

観測所名	降雪量 合計	最大 降雪量	最大 積雪量	根 雪			最大降雪量 全観測所 平均	最大積雪量 全観測所 平均	
				初日	終日	根雪期間			
県指定 観測所	旧北陸農業 試験場 (元中子)		1月16日 201cm	12月15日	注1 4月1日	108日	108.7cm	230cm	
	池ヶ原地区 (古田)	1215cm	1月16日 105cm	1月17日 297cm	12月15日	4月29日			126日
	塩谷地区(新潟 大学災害科学 センター)			2月6日 284cm	12月15日	5月1日			128日
東山小学校	778cm	2月21日 130cm	1月18日 215cm	12月18日	4月12日	116日			
川井小学校	664cm	2月21日 100cm	1月15日 240cm	12月18日	4月14日	118日			
岩沢小学校	742cm	2月21日 125cm	1月15日 ・18日 229cm	12月18日	4月13日	117日			
真人小学校	819cm	12月21日 120cm	1月18日 260cm	12月18日	4月20日	124日			
真人北部地区 (市之沢)	1356cm	1月14日 125cm	1月17日 305cm	12月15日	4月28日	125日			
片貝中学校	388cm	1月14日 90cm	1月15日 ・18日 175cm	12月17日	3月23日	97日			
千田中学校	458cm	1月14日 78cm	1月18日 147cm	12月18日	注2 3月20日	93日			
消防本部	626cm	1月14日 105cm	1月17日 182cm	12月18日	12月22日	95日			

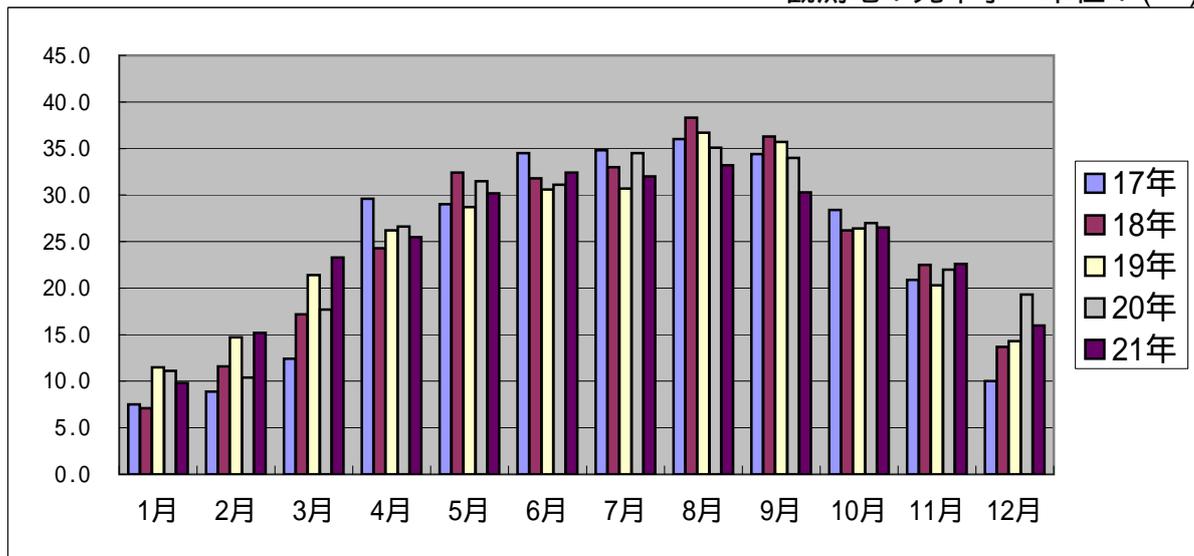
塩谷地区については平成19年度より「新潟大学災害科学センター」が気象観測装置を設置したので、その情報を提供していただいている。

注1 観測部分の雪消え状態によりデータが不正確なため、推定日

注2 未観測期間ため、推定日

過去5年間1月～12月の最高気温調べ

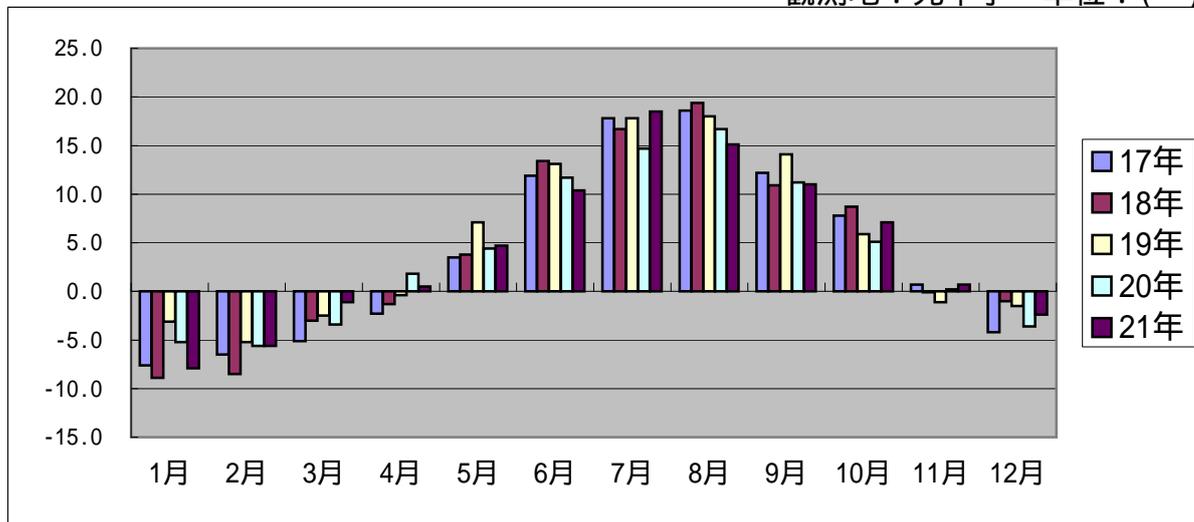
観測地：元中子 単位：()



年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
17年	7.5	8.9	12.4	29.6	29.0	34.5	34.8	36.0	34.4	28.4	20.9	10.0
18年	7.1	11.6	17.2	24.3	32.4	31.8	33.0	38.3	36.3	26.2	22.5	13.7
19年	11.5	14.7	21.4	26.2	28.7	30.6	30.7	36.7	35.7	26.4	20.3	14.3
20年	11.1	10.4	17.7	26.6	31.5	31.1	34.5	35.1	34.0	27.0	22.0	19.3
21年	9.8	15.2	23.3	25.5	30.2	32.4	32.0	33.2	30.3	26.5	22.6	16.0

過去5年間1月～12月の最低気温調べ

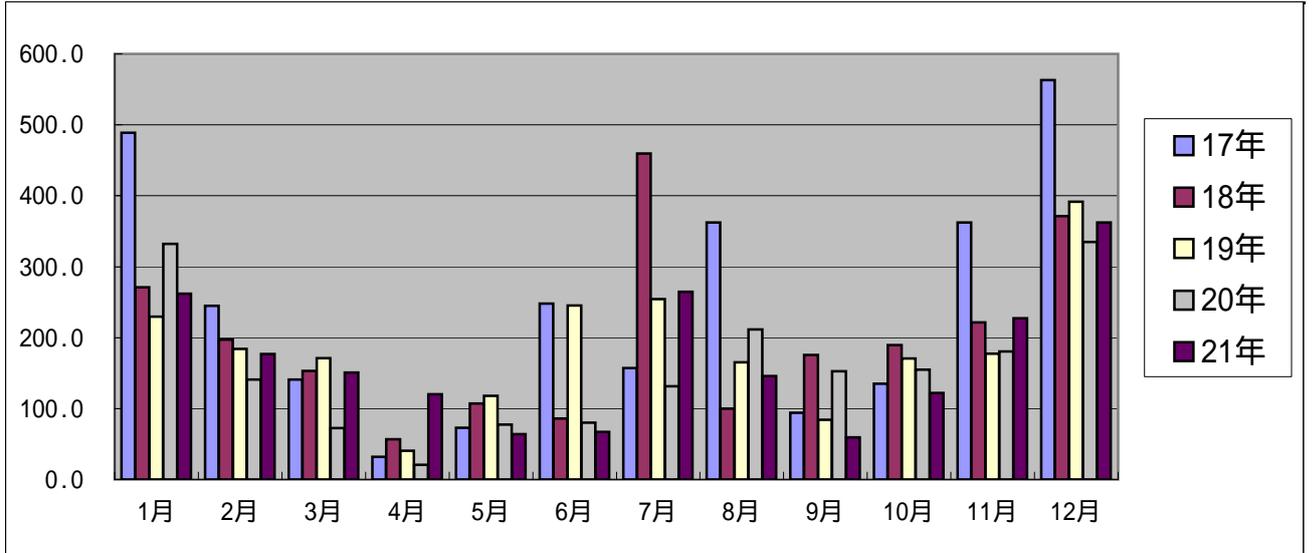
観測地：元中子 単位：()



年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
17年	-7.6	-6.5	-5.1	-2.3	3.5	11.9	17.8	18.6	12.2	7.8	0.7	-4.2
18年	-8.9	-8.5	-3.0	-1.3	3.8	13.4	16.7	19.4	10.9	8.7	-0.1	-1.0
19年	-3.1	-5.2	-2.5	-0.4	7.1	13.1	17.8	18.0	14.1	5.9	-1.1	-1.5
20年	-5.2	-5.6	-3.4	1.8	4.4	11.7	14.7	16.7	11.2	5.1	0.2	-3.6
21年	-7.9	-5.6	-1.1	0.5	4.7	10.4	18.5	15.1	11.0	7.1	0.7	-2.4

過去5年間1月～12月の降雨量調べ

観測地：元中子 単位：(mm)



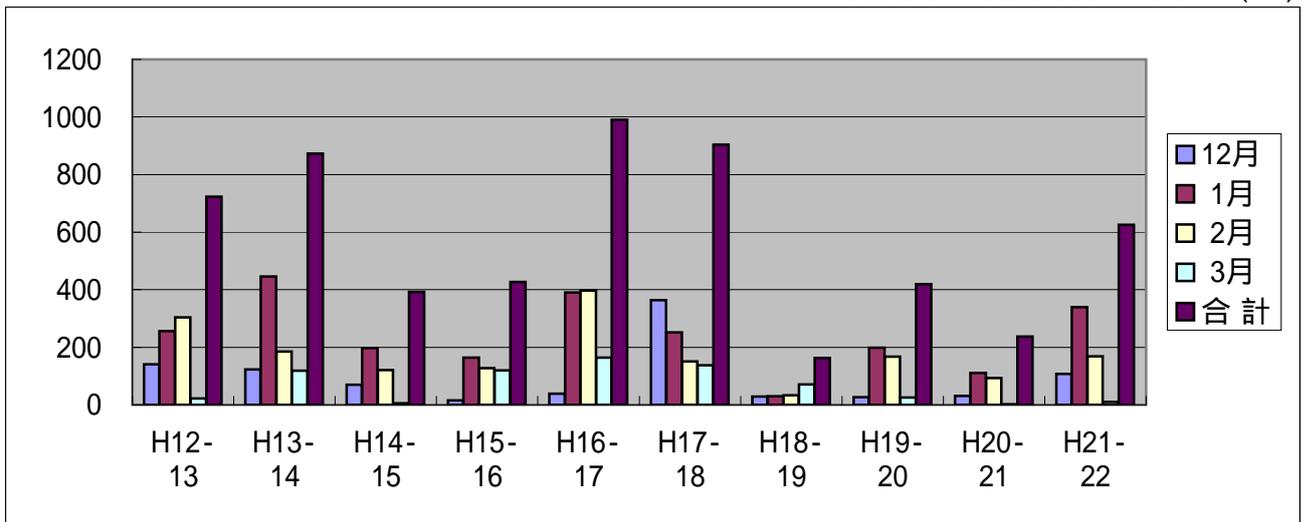
年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
17年	489.0	245.0	141.0	32.0	73.0	248.0	157.0	362.5	94.0	135.0	362.5	563.0
18年	271.0	197.0	153.0	56.5	107.0	86.0	459.5	100.0	175.5	189.5	221.5	371.5
19年	229.5	184.0	171.0	40.5	118.0	245.5	254.5	165.0	84.0	170.5	177.5	391.5
20年	332.0	141.0	72.5	20.5	77.5	80.0	131.5	211.5	152.5	155.0	180.5	335.0
21年	262.0	177.0	151.0	120.0	64.0	67.0	264.5	146.0	59.5	122.0	227.5	362.5

雨量は、雪解け水を含む。

21年1月から4月分の雨量は、国土交通省信濃川河川事務所、湯殿川水門脇（元町）の雨量計データによるもので、雪解け水を含む。

過去10年間の降雪量調べ

観測地：消防本部 単位：(cm)



年	H12-13	H13-14	H14-15	H15-16	H16-17	H17-18	H18-19	H19-20	H20-21	H21-22
12月	141	123	70	15	39	364	29	27	31	108
1月	256	446	197	164	390	252	30	198	111	339
2月	304	185	121	128	397	151	33	168	93	169
3月	22	119	5	120	164	137	71	26	2	10
合計	723	873	393	427	990	904	163	419	237	626



救急救助關係

救急関係

1 事故種別出場状況

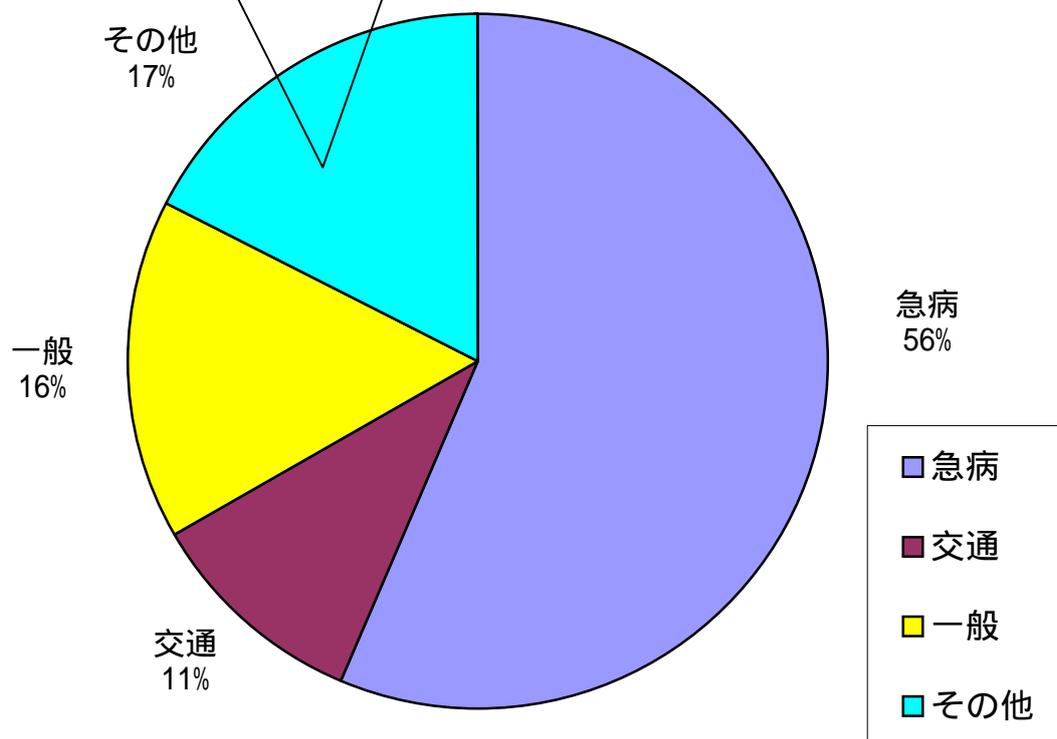
平成21.1.1～12.31

種 別 地 区 別		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	災	難	害	害	競	負		行		他
								技	傷		為		
出 場 件 数	小千谷市	1,147			1	113	10	12	171	5	22	633	180
	川口町	202			1	17	1	1	44	2	2	132	2
	関越自動車道	23				13			2			8	
	応 援												
	合 計	1,372			2	143	11	13	217	7	24	773	182
不 搬 送 件 数	小千谷市	82			1	9			8	1	9	50	4
	川口町	15				1			4			10	
	関越自動車道	4				2						2	
	応 援												
	合 計	101			1	12			12	1	9	62	4
搬 送 人 員	小千谷市	1,087				124	10	12	164	5	13	583	176
	川口町	196			1	25	1	1	40	2	2	122	2
	関越自動車道	24				16			2			6	
	応 援												
	合 計	1,307			1	165	11	13	206	7	15	711	178

2 事故種別出場比率

平成21.1.1～12.31

労働災害	11件 (0.7%)	運動競技	13件 (0.9%)	自損行為	24件 (1.7%)
転院搬送	178件 (12.9%)	加害	7件 (0.5%)	水難	2件 (0.1%)
その他	4件 (0.2%)				



(単位：件)

事故種別	合計	急病	交通	一般	その他
出場件数	1,372	773	143	217	239

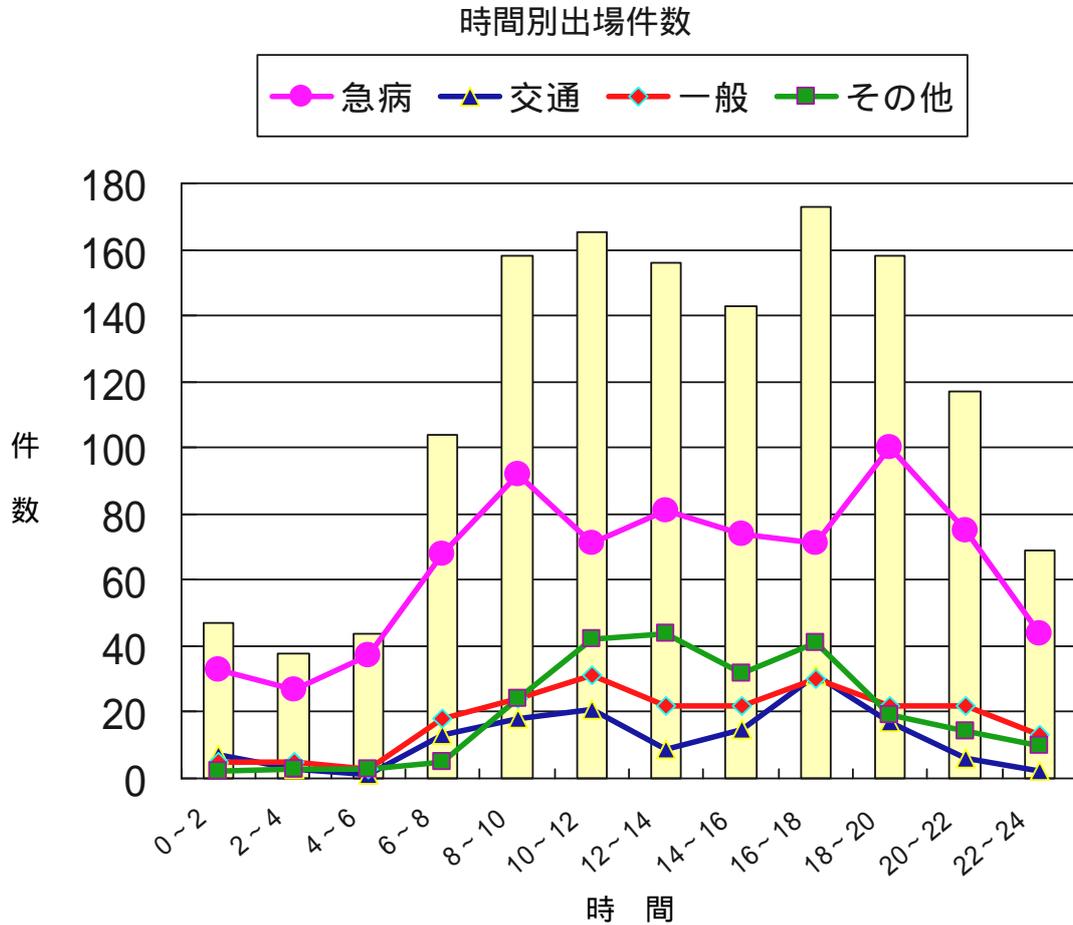
3 地区別出場状況

平成21.1.1～12.31

		合 計	急 病	交 通	一 般	そ の 他
小 千 谷 市	東 小 千 谷	182	112	18	33	19
	西 小 千 谷	211	106	10	25	70
	山 辺	58	35	5	16	2
	吉 谷	27	19	2	4	2
	城 川	332	145	42	36	109
	千 田	123	82	10	17	14
	横 浦	15	9	4	2	
	川 井	27	19	1	5	2
	東 山	6	2	1	3	
	真 人	28	17	5	6	
	岩 沢	25	16		5	4
	五 辺 ・ 高 梨	11	5	2	3	1
	片 貝	102	66	13	16	7
合 計	1,147	633	113	171	230	
川 口 町	川 口	49	33	4	10	2
	中 山	25	13	3	6	3
	和 南 津	11	5	1	4	1
	西 川 口	54	40	4	9	1
	相 川	10	5		5	
	武 道 窪	12	9	1	2	
	牛 ヶ 島	17	10	4	3	
	田 麦 山	17	11		4	2
	木 沢	3	2		1	
	荒 谷 ・ 峠	4	4			
合 計	202	132	17	44	9	
高 速	関越自動車道上り	9	2	6	1	
	関越自動車道下り	9	4	5		
	関越自動車道管外応援	5	2	2	1	
	合 計	23	8	13	2	
合 計		1,372	773	143	217	239

4 時間別救急出場状況

出場件数を時間別で見ると、16時から18時の間が173件と最も多くなっています。



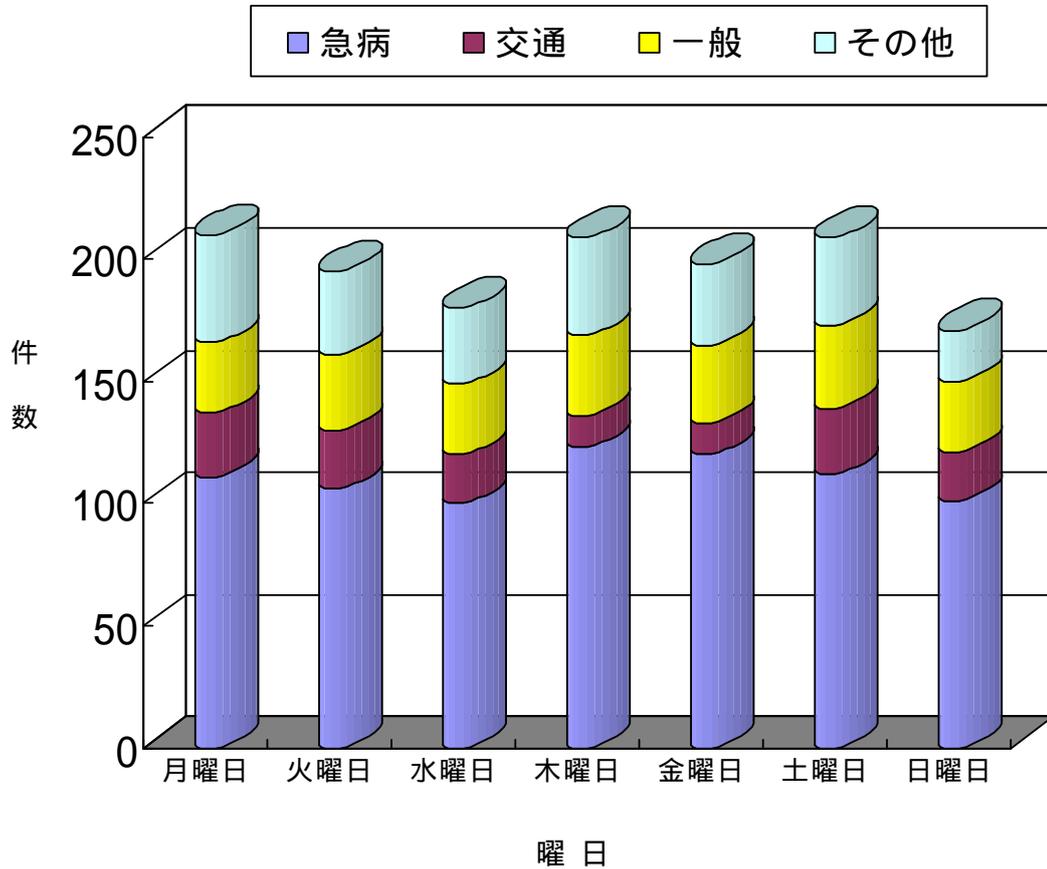
平成21.1.1 ~ 12.31

(件)

時間 種別	計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
合計	1,372	47	38	44	104	158	165	156	143	173	158	117	69
急病	773	33	27	37	68	92	71	81	74	71	100	75	44
交通	143	7	3	1	13	18	21	9	15	31	17	6	2
一般	217	5	5	3	18	24	31	22	22	30	22	22	13
その他	239	2	3	3	5	24	42	44	32	41	19	14	10

5 曜日別救急出場状況

曜日別では月・木・土曜日に出場が多くなっています。



平成21.1.1～12.31
(件)

曜日 種別	計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
合計	1,372	210	195	180	209	198	209	171
急病	773	111	106	100	123	120	112	101
交通	143	26	24	20	13	13	27	20
一般	217	29	31	29	33	32	34	29
その他	239	44	34	31	40	33	36	21

6 月別出場状況

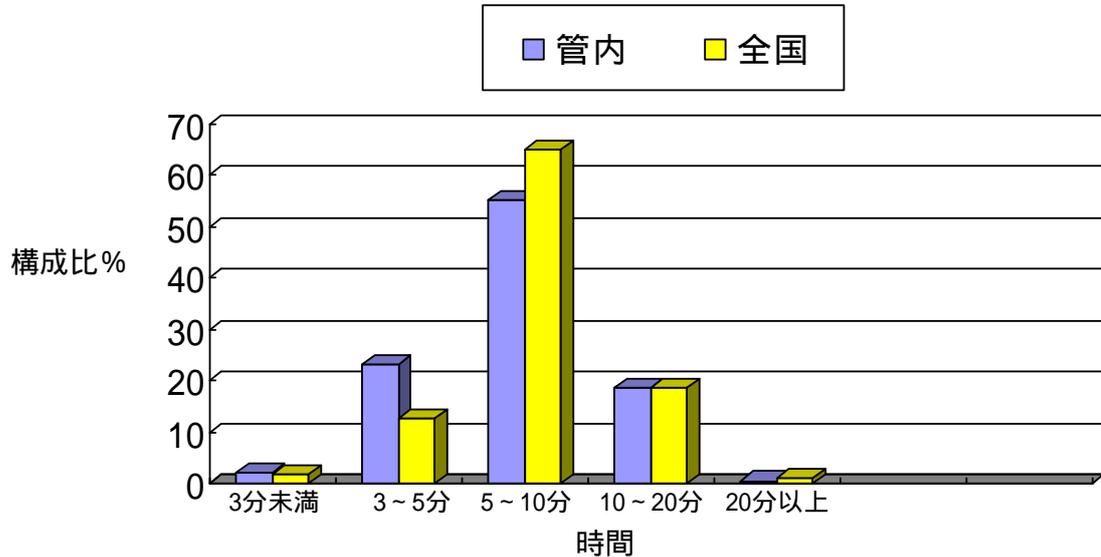
平成21.1.1～12.31

事故種別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
												転院搬送	その他	
1月	救急出場件数	137			12	1		19	1		89	15		
	不搬送件数	10			2						8			
	搬送人員	128			11	1		19	1		81	15		
2月	救急出場件数	107			14		1	17		2	59	13	1	
	不搬送件数	9			1			3		2	2		1	
	搬送人員	101			16		1	14			57	13		
3月	救急出場件数	86			7			12		1	53	13		
	不搬送件数	8						2			6			
	搬送人員	78			7			10		1	47	13		
4月	救急出場件数	108			11	1	1	21	2	2	61	9		
	不搬送件数	5								1	4			
	搬送人員	107			14	1	1	21	3	1	57	9		
5月	救急出場件数	118			11	1	2	14		5	71	14		
	不搬送件数	9			2					1	6			
	搬送人員	111			11	1	2	14		4	65	14		
6月	救急出場件数	118			10	2	2	14		1	75	14		
	不搬送件数	6								1	5			
	搬送人員	113			11	2	2	14			70	14		
7月	救急出場件数	108			4		2	25		2	57	18		
	不搬送件数	4						1		1	2			
	搬送人員	107			7		2	24		1	55	18		
8月	救急出場件数	103			12	1		18		1	49	22		
	不搬送件数	4			2						2			
	搬送人員	101			12	1		18		1	47	22		
9月	救急出場件数	109		1	17	1		21	1	2	57	9		
	不搬送件数	8			1			2			5			
	搬送人員	105		1	19	1		20	1	2	52	9		
10月	救急出場件数	110		1	11	1	2	14		4	62	15		
	不搬送件数	9		1	1					1	6			
	搬送人員	107		1	16	1	2	14		3	56	15		
11月	救急出場件数	130			15	1	1	20	2	1	71	18	1	
	不搬送件数	17			2			2			12		1	
	搬送人員	114			14	1	1	18	2	1	59	18		
12月	救急出場件数	138			19	2	2	22	1	3	69	18	2	
	不搬送件数	12			1			2	1	2	4		2	
	搬送人員	135			27	2	2	20		1	65	18		
合計	救急出場件数	1,372			2	143	11	13	217	7	24	773	178	4
	不搬送件数	101			1	12			12	1	9	62		4
	搬送人員	1,307			1	165	11	13	206	7	15	711	178	

7 現場到着所要時間の状況

管内では119番通報を受信してから現場に到着するまでに要した平均所要時間は、7.0分でした。

* 全国平均は7.7分（平成20年のデータ）です。



	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
管内 (%)	2.4	23.2	55.0	18.7	0.7
全国 (%)	2.0	12.9	65.1	18.8	1.2

* 全国は平成20年のデータ

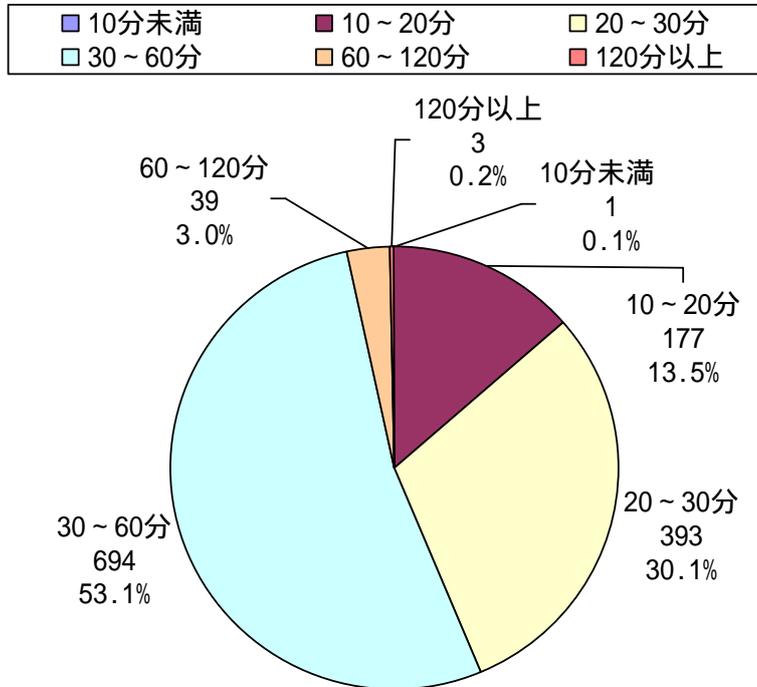
平成21.1.1~12.31
(件)

種別	時間	所要時間					合計	平均 (分)	最高 (分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上			
件数	合計	33	318	754	257	10	1,372	7.0	40
	急病	6	133	477	155	2	773	7.2	21
	交通	2	21	80	35	5	143	8.3	40
	一般負傷	2	42	124	46	3	217	7.4	30
	その他	23	121	74	21		239	4.9	18

8 事故種別収容所要時間の状況

管内では119番通報を受信してから傷病者を医療機関に収容するまでに要した平均所要時間は33.1分でした。

* 全国平均は35.0分（平成20年のデータ）です。



平成21.1.1～12.31

(人)

種別	所要時間						合計	平均 (分)	最高 (分)	
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以上				
合計	1	177	393	694	39	3	1,307	33.1	207	
搬送人員	急病	1	101	251	341	15	2	711	32.0	124
	交通		17	47	92	9		165	35.7	114
	一般負傷		28	66	104	8		206	33.2	76
	その他		31	29	157	7	1	225	34.4	207

9 年齢別・程度別・事故種別搬送人員

平成21.1.1～12.31

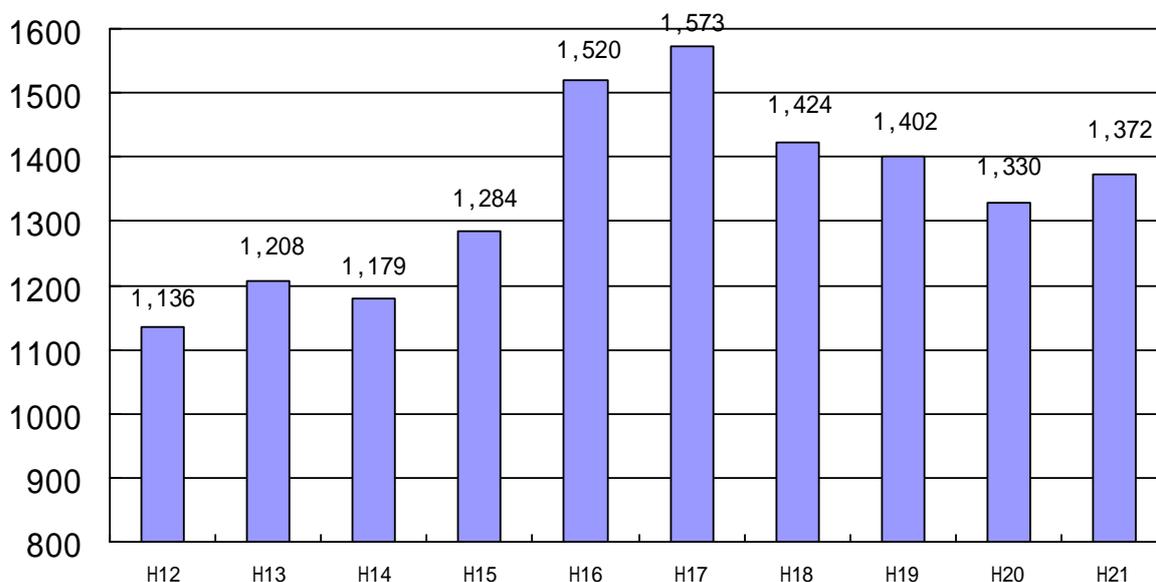
(人)

年齢区分	事故別 傷病程度	合計	事故種別												
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
新生児 (28日未満)	死亡														
	重症	2													2
	中等症														
	軽症														
	その他														
	計	2													2
乳幼児 (6才)	死亡	1												1	
	重症	3													3
	中等症	10											3	7	
	軽症	32				7			11				14		
	その他														
	計	46				7			11				18	10	
少年 (7才～17才)	死亡														
	重症														
	中等症	8				1		2					2	3	
	軽症	41				16		6	7				9	3	
	その他														
	計	49				17		8	7				11	6	
成人 (18才～64才)	死亡	15				3	2					3	6	1	
	重症	61				8	2		6			1	26	18	
	中等症	110				9	5		11			4	62	19	
	軽症	265				80	1	5	38	3	2	2	126	10	
	その他	1											1		
	計	452				100	10	5	55	3	10	221	48		
高齢者 (65才以上)	死亡	44		1					4		3	34	2		
	重症	180				4	1		27			94	54		
	中等症	288				7			33		2	196	50		
	軽症	246				30			69	4		137	6		
	その他														
	計	758		1	41	1			133	4	5	461	112		
合計	死亡	60		1	3	2			4		6	41	3		
	重症	246			12	3			33		1	120	77		
	中等症	416			17	5	2		44		6	263	79		
	軽症	584			133	1	11	125	7	2	286	19			
	その他	1										1			
	計	1,307		1	165	11	13	206	7	15	711	178			

10 過去5年間の事故種別出場状況

年		事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
17年	出場件数	1,573	6	4		210	38	7	225	7	16	847	213	
	不搬送	78	2	1		11	2	1	14	1	6	39	1	
	搬送人員	1,556	8	3		252	36	7	211	7	10	806	213	
18年	出場件数	1,424	3		1	156	23	4	213	2	30	773	219	
	不搬送	66	1		1	13	1		9		9	28	4	
	搬送人員	1,399	2			178	22	4	206	2	21	749	215	
19年	出場件数	1,402	4			134	17	14	233		22	771	207	
	不搬送	64				10			8		10	33	3	
	搬送人員	1,370	4			149	18	14	226		12	742	205	
20年	出場件数	1,330	8			154	13	7	205	7	20	743	173	
	不搬送	104	3			11			18	3	5	62	2	
	搬送人員	1,262	7			173	14	7	188	4	15	683	171	
21年	出場件数	1,372			2	143	11	13	217	7	24	773	182	
	不搬送	101			1	12			12	1	9	62	4	
	搬送人員	1,307			1	165	11	13	206	7	15	711	178	

1.1 過去10年間の救急出場件数の推移



長岡市山古志は平成12年から平成16年まで小千谷地域消防本部の管轄でしたが、小千谷市・川口町の出場件数の推移をみるため含まれていません。

1.2 搬送人員別医療機関問合せ回数

問合せ回数	1回	2回	3回	4回	5回以上
搬送人員	1,061	145	62	22	17

1.3 転送回数別搬送人員

回数	合計	0回	1回	2回以上
搬送人員	1,307	1,302	5	

転送とは、最初の医療機関で収容できず、他の医療機関に収容したものを。
転送回数「0回」とは、最初の医療機関に収容したものを。

1.4 転送理由別件数

理由	合計	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
件数	5		1			3		1

1 5 事故種別収容医療機関状況

搬送人員1,307人のうち、管内の医療機関に収容した人員は871人で全搬送人員の66.7%でした。

平成21.1.1～12.31

(人)

区域	医 療 機 関		合 計	急 病	交 通	一般負傷	その他
小 千 谷	告示	小 千 谷 総 合 病 院	637	388	92	112	45
	告示	魚 沼 病 院	215	151	16	37	11
		小 千 谷 さ く ら 病 院	1				1
		根 元 整 形 外 科 医 院	5		2	3	
		小 林 整 形 外 科 医 院	3		2	1	
		沢 中 医 院	2	2			
		谷 口 医 院	1	1			
		北 村 医 院	2	2			
		池 田 内 科 医 院	1	1			
		山 本 医 院	4			2	2
長 岡	告示	長 岡 赤 十 字 病 院	137	49	19	12	57
	告示	長 岡 中 央 綜 合 病 院	143	52	12	18	61
	告示	立 川 綜 合 病 院	101	42	10	16	33
	告示	長 岡 西 病 院	2	1			1
		県立精神医療センター	3	2			1
		吉 田 病 院	1	1			
		悠 遊 健 康 村 病 院	1	1			
		八 百 枝 眼 科 医 院	1				1
新 潟	告示	新潟大学医歯学総合病院	1				1
	告示	新 潟 脳 外 科 病 院	1				1
	告示	新潟県済生会新潟第二病院	1	1			
		県立がんセンター新潟病院	2				2
そ の 他	告示	県 立 小 出 病 院	35	15	12	3	5
	告示	県 立 十 日 町 病 院	4			2	2
	告示	中 条 病 院	1	1			
	告示	県 立 吉 田 病 院	1				1
		ほ ん だ 病 院	1	1			
合 計			1,307	711	165	206	225

告示は救急告示病院を示す。

16 署所別救急出場状況

平成21.1.1～12.31

	合 計	小千谷消防署	川口出張所
出 場 件 数 (件)	1,372	1,073	299
不 搬 送 件 数 (件)	101	74	27
搬 送 人 員 (人)	1,307	1,023	284

17 救急出場覚知状況

平成21.1.1～12.31

(件)

覚 知 別	119	携帯119	警察専用	高速専用	病院専用	普通電話	駆け込み	その他	自己覚知
件 数	836	223	68	13	69	139	2	20	2

18 搬送傷病者居住地状況

平成21.1.1～12.31

(人)

全 搬 送 者 数 1,307人			
管 内 居 住 者 1,130人		管 外 居 住 者 177人	
小 千 谷 市	川 口 町	県 内	県 外
948人	182人	137人	40人

19 発生場所別搬送人員

平成21.1.1～12.31

(人)

種 別 \ 場 所	計	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他
急 病	711	524	136	17	27	7
交 通	165	1	7		154	3
一 般 負 傷	206	128	41	3	22	12
そ の 他	225	16	194	8	3	4
合 計	1,307	669	378	28	206	26

発生場所とは、事故等の発生した場所又は傷病者の居た場所をいう。

「住宅」とは、一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所をいう。

「公衆出入場所」とは、百貨店・映画館・旅館・学校・駅構内等の人の集まる場所をいう。

「仕事場」とは、事務所・工場・作業所・各種事業所等の仕事をしている場所をいう。

(上記場所の従業員を含む)

「道路」とは、一般道路・高速道路・交差点・歩道及び歩道橋等をいう。

「その他」とは、上記以外の場所で公園・広場・空地・農地等をいう。

(発生場所が不明なものを含む)

20 応急処置等実施状況

平成21.1.1～12.31

	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
止血	39				6	3	1	22			7	
固定	223				75	5	7	68	1		38	29
人工呼吸	5										4	1
心マッサージ												
心肺蘇生（自動）												
心肺蘇生	48			1	3	2		4		6	32	
酸素吸入	415			1	12	3	1	36		6	283	73
気道確保	84			1	4	2		9		8	58	2
気道確保 * 1	2										1	1
気道確保 * 2	17				1			4		2	10	
気道確保 * 3	25			1				4		2	18	
保温	61				7	1		7		4	37	5
被覆	110				45	2		55	5	1	2	
在宅療法維持												
除細動	6									1	5	
ショックパンツ												
薬剤投与	5										5	
静脈路確保	17			1				2		1	13	
その他の応急処置	492				28	3	3	53		5	318	82
血圧測定	1,185				147	9	12	187	5	9	654	162
聴診器による呼吸音等の聴取	416			1	50	2		43		8	274	38
血中酸素飽和度の測定	1,220				150	9	13	192	5	9	672	170
心電図	611			1	26	4	1	41		13	429	96
対象人員	1,286			1	162	11	13	201	6	15	705	172

救急隊員が応急処置等を行った件数を計上。

人工呼吸及び心マッサージ欄はそれぞれ単独で行った場合のみとし、併用した場合は心肺蘇生欄に記載。

気道確保のうち* 1は経鼻エアウェイ使用、* 2は喉頭鏡、鉗子等による異物除去、* 3はラリングアルマスク等による気道確保。

対象人員は搬送人員1,307人のうち応急処置をした人数。

2 1 救急資器材

名	称
体 温 計	バ ッ ク ボ ー ド
手動式人工呼吸器バック	カ ー デ ィ オ ポ ン プ
手動引金式人工蘇生器	在 宅 医 療 継 続 処 置 セ ッ ト
心 肺 蘇 生 用 背 板	シ ョ ッ ク パ ン ツ
電 動 式 吸 引 器	血 圧 計
マジックギブス一式	聴 診 器
頸椎固定用ギブス一式	血 中 酸 素 飽 和 測 定 器
ス ト レ ッ チ ャ ー	心 電 図 モ ニ タ ー
サブストレッチャー	経 鼻 エ ア ウ ェ イ
スクープストレッチャー	喉 頭 鏡
布 担 架	マ ギ ー ル 鉗 子
酸 素 ボ ン ベ	呼 吸 循 環 監 視 モ ニ タ ー
車両用オゾン殺菌器	輸 液 ポ ン プ
器具用ガス滅菌器	自 動 式 心 肺 蘇 生 装 置
自動式手指消毒器	ラ リ ン ゲ ア ル チ ュ ー ブ
噴 霧 消 毒 器	半 自 動 式 体 外 式 除 細 動 器

2 2 訓練用資器材

名 称	備 考
レ サ シ ア ン	
C P R マ ネ キ ン	
A E D ト レ ー ナ ー	
蘇生訓練用生体シミュレーター	
気道管理トレーナー	
静脈採血注射モデル 型	

救助関係

2 3 事故種別、発生場所別救助出動状況

平成21.1.1～12.31

事故種別 発生場所		火災	交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	その他 の事故	計
屋内	住居						2	1	3
	その他					1		1	2
道路	高速道路		3						3
	その他		18						18
水面				2				1	3
山岳			1						1
その他屋外			2			1		6	9
計			24	2		2	2	9	39

2 4 事故種別、発生場所別救助活動状況

平成21.1.1～12.31

事故種別 発生場所		火災	交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	その他 の事故	計
屋内	住居						1	1	2
	その他					1			1
道路	高速道路								
	その他		10						10
水面				2				1	3
山岳			1						1
その他屋外			2			1		3	6
計			13	2		2	1	5	23

2 5 事故種別、発生場所別救助人員状況

平成21.1.1～12.31

事故種別 発生場所		火災	交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	その他 の事故	計
屋内	住居						1	1	2
	その他					1			1
道路	高速道路								
	その他		11						11
水面				1				1	2
山岳			2						2
その他屋外			2			1		3	6
計			15	1		2	1	5	24

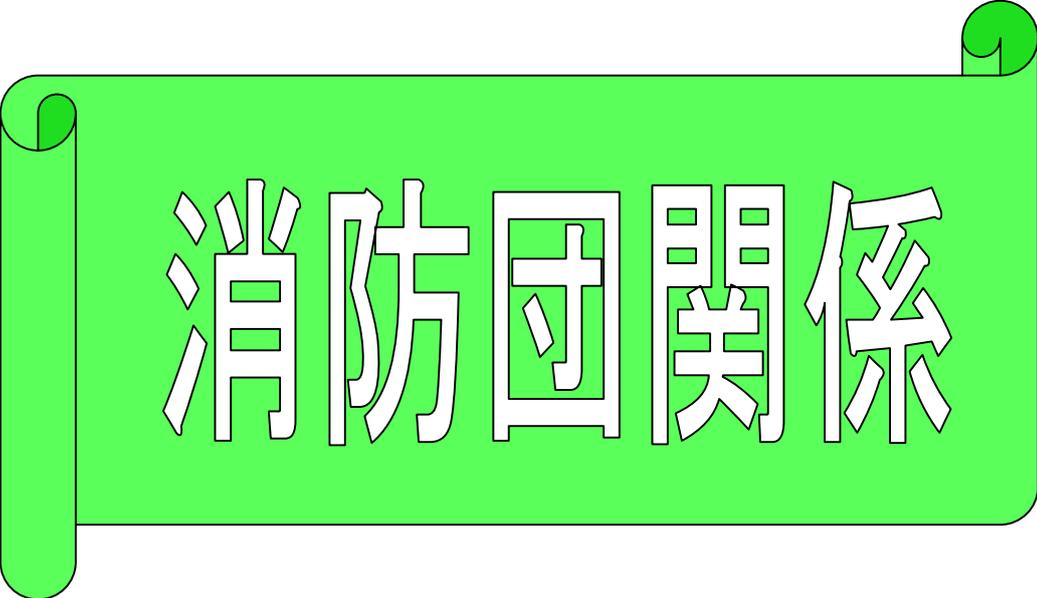
2 6 救助資機材

H22.4.1 現在

分類	資機材名称		救助隊	工作車積載	政令別表
一般救助用器具	かぎ付はしご		2		1
	三連はしご		1		1
	ワイヤーロープはしご		1		1
	空気式救助マット		1		1
	救命索発射銃		3		1
	サバイバースリング・救助用縛帯		1・4		1
	平担架		1		1
	カラビナ	通常サイズカラビナ	24		1
		スーパーカラビナ	14		1
	滑車	シングル滑車	4		1
ダブル滑車		2		1	
ワイヤー用滑車		2		1	
重量物排除用器具	油圧ジャッキ（油圧ラムシリンダー）		1		1
	大型油圧スプレッター		1		2
	可搬式ウィンチ（チルホール）		1		1
	ワイヤーロープ		10		1
	マンホール救助器具（ロールグリス）		1		1
	マット型空気ジャッキ式		1		2
切断用器具	大型油圧カッター		1		1
	エンジンカッター		1		1
	ガス溶断機（アークエアー）		1		1
	チェーンソー		1		1
	鉄線カッター		1		1
	空気鋸		1		2
	空気切断機		1		2
破壊用器具	万能斧（RCパール・トップマントビ）		5		1
	ハンマー		1		1
	携帯用コンクリート破壊器具（ストライカー）		1		1
	削岩機		1		2
検知・測定用器具	可燃性・有毒ガス・酸素濃度測定器（コンビネーション測定器）		1		1
	放射線測定器		1		2
呼吸保護用器具	空気呼吸器	本体	29		1
		空気ボンベ	4.6	29	1
			6.75	39	1
			8.0	2	1
	酸素呼吸器	本体	4		2
		酸素ボンベ（1.87）	12		2
送排風機		1		2	

分類	資機材名称	救助隊	工作車積載	政令別表
隊員保護用器具	革手袋	8		1
	耐電手袋	5		1
	安全帯	9		1
	防塵メガネ	1		1
	携帯警報器（レスキューコール）	5		1
	防毒マスク	6		1
	陽圧式化学防護服	6		1
	耐熱服	3		1
	放射線防護服（ポケット線量計含む）	6		1
水難救助用器具	ウェットスーツ	4		1
	救命胴衣	6		1
	水中投光器	2		1
	救命浮環	2		1
	救命ボート	2		1
	船外機	2		1
	水中テレビカメラ	1		1
山岳救助用器具	ヘッドランプ	5		1
	バスケット担架	1		1
検索用器具	簡易画像探索機	1		1
その他の救助用器具	投光器一式	発電機	2	2
		投光器	4	1
		三脚	4	1
		コードリール	5	1
	携帯投光器	4	1	
	携帯拡声器	2	1	
	携帯無線機	2	1	
	応急処置用セット	1	1	
	車両移動器具（ゴージャック）	2	1	
	緩降機	2	2	
	その他の携帯救助器具	鉋	1	1
		鎌	2	1
		鋸	1	1
		剣スコップ	2	1
		角スコップ	2	1
		大斧	1	1
		つるはし	1	1
		掛矢	1	1
		とび口	1	1
		パール大	2	1
パール小		2	1	
ロープ登降機	3	2		

政令別表を基に、災害活動用として救助隊が管理する資機材を掲載したもの。
空欄については、資器材庫にて保管。

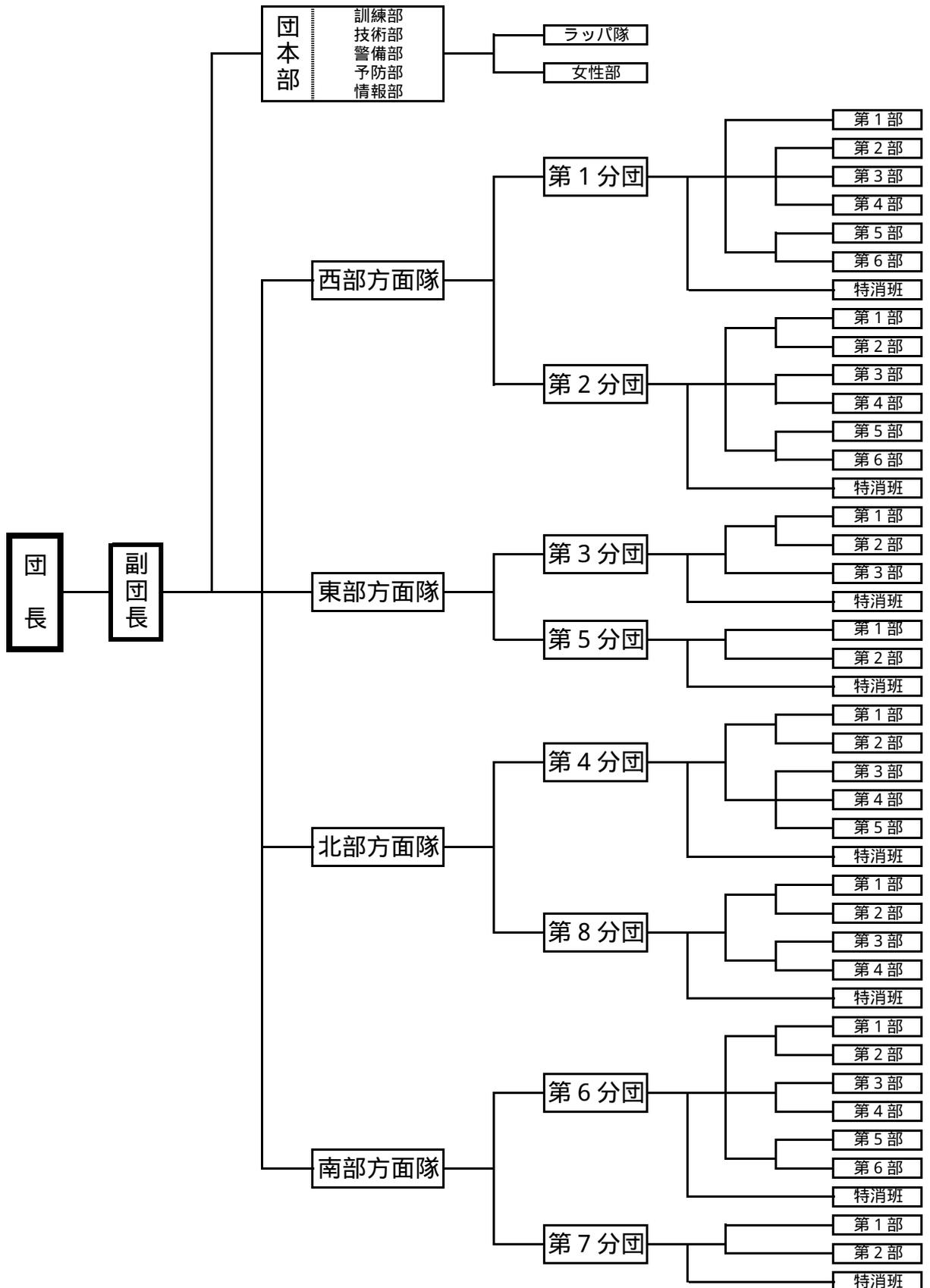


消防團關係

1 消防団組織図

小千谷市消防団

平成22.4.1 現在



2 歴代消防団長

平成22.4.1 現在

区分	氏名	在任期間	備考	
小千谷市	初	長井 与兵衛	S 14. 4. 1 ~ S 15. 8. 8	小千谷町警防団長
	2	五十嵐 原 治	S 15. 11. 20 ~ S 17. 12. 25	〃
	3	長谷川 長 松	S 17. 12. 26 ~ S 20. 9. 15	〃
	4	中 島 福 治	S 21. 5. 16 ~ S 22. 8. 24	
	5	濁 川 勇 蔵	S 22. 8. 25 ~ S 30. 5. 13	
	6	山 谷 久 六	S 30. 5. 23 ~ S 36. 7. 7	
	7	星 野 利 祐	S 36. 7. 8 ~ S 47. 4. 30	
	8	風 間 三太郎	S 47. 5. 1 ~ S 54. 4. 1	
	9	吉 岡 昭 和	S 54. 4. 2 ~ S 62. 4. 1	
	10	石 田 英一郎	S 62. 4. 2 ~ S 62. 9. 3	
	11	岡 村 寅 雄	S 62. 10. 1 ~ H 5. 3. 31	
	12	山 岸 俊 夫	H 5. 4. 1 ~ H 9. 3. 31	
	13	岩 淵 賢 次	H 9. 4. 1 ~ H 15. 3. 31	
	14	大 平 和 芳	H 15. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	
	15	金 子 正 男	H 19. 4. 1 ~ 現在に至る	

3 消防団の編成

平成22.4.1 現在

市	区分	団 数	方面隊数	分 団 数	部 数
小千谷市		1	4	8	34

4 消防団員の数

平成22.4.1 現在

市	区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
		小千谷市	定 員	1	3	20	30	60	230
	現 員	1	3	16	23	56	193	453	745
	うち女性	-	-	-	-	1	2	12	15

5 消防団員の階級別報酬

平成22.4.1 現在
(単位：円)

市	区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
小千谷市		95,500	66,000	47,000	34,500	29,500	22,500	19,500

6 消防団員の費用弁償

平成22.4.1 現在
(単位：円)

市	区 分	災 害 又 は 警 戒 出 動			演習訓練等
小千谷市	1 回 当 り の 出 動 手 当	4 時間以内	4 時間を超え 6 時間迄	6 時間を超え 8 時間迄	2,000
		2,000	2,500	3,000	

7 消防車両・小型動力ポンプ配置一覧

小千谷市消防団

(1) 消防車両

平成22.4.1 現在

所 分団	属 部	配置先	車両種別	車両登録 年 月	ポンプ メーカー	ポンプ 級 別	ポンプ 導入年月
	2	船岡	消防ポンプ自動車	H12. 7	モリタ	A - 2	H12. 7
	3	山本	特装車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	4	上片貝	軽積載車	H20. 11	トーハツ	B - 3	H20. 11
	5	打越	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
		四ツ子(高畑)	軽積載車	H15. 3	トーハツ	B - 3	H 5. 12
	6	二俣	積載車	H11. 11	トーハツ	B - 3	H11. 12
2	1	土川	消防ポンプ自動車	H 5. 12	モリタ	A - 2	H 5. 12
	2	時水	積載車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	3	千谷川	積載車	H13. 12	トーハツ	B - 3	H13. 12
	4	平沢	特装車	H10. 12	トーハツ	B - 3	H10. 12
	5	桜町	消防ポンプ自動車	H 6. 9	日本機械工業	A - 2	H22. 3
	6	山谷	軽積載車	H18. 9	ラビット	B - 3	H18. 9
3	1	東栄	消防ポンプ自動車	H 7. 11	モリタ	A - 2	H 7. 11
			軽積載車	H21. 10	シバウラ	B - 3	H21. 10
	2	稗生	積載車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H 8. 12
	3	木津	積載車	H 4. 12	トーハツ	B - 3	H 4. 12
4	1	千谷	積載車	H21. 10	トーハツ	B - 3	H15. 3
	2	小粟田	特装車	H 9. 12	トーハツ	B - 3	H 9. 12
	3	三仏生	積載車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H15. 3
	4	五辺	消防ポンプ自動車	H 5. 8	日本機械工業	A - 2	H 5. 8
	5	高梨	軽積載車	H16. 11	トーハツ	B - 3	H 4. 12
5	1	浦柄	積載車	H 6. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
	2	岩間木	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
	2	塩谷	軽積載車	H20. 11	トーハツ	B - 3	H20. 11
6	1	千三	消防ポンプ自動車	H 7. 11	モリタ	A - 2	H 7. 11
	2	本村	積載車	H11. 11	トーハツ	B - 3	H11. 12
	3	芋坂	特装車	H 9. 12	トーハツ	B - 3	H 9. 12
	4	塩殿	積載車	H12. 4	トーハツ	B - 3	H12. 4
	5	池ヶ原	特装車	H12. 4	トーハツ	B - 3	H12. 4
	6	若栃	特装車	H 8. 12	トーハツ	B - 3	H 8. 12
7	1	川井新田	積載車	H 5. 12	トーハツ	B - 3	H 5. 12
			軽積載車	H19. 9	シバウラ	B - 3	H19. 9
			積載車	H 8. 2	トーハツ	B - 3	H 8. 2
			軽積載車	H15. 3	トーハツ	B - 3	H 7. 11
	2	町中	消防ポンプ自動車	H 8. 3	モリタ	A - 2	H 8. 3
			積載車	H 1. 8	トーハツ	B - 3	H 1. 8
			軽積載車	H16. 11	トーハツ	B - 3	H 6. 12
8	1	屋敷(一之町)	積載車	H 4. 12	シバウラ	B - 3	H16. 2
		屋敷(二之町)	消防ポンプ自動車	H 6. 12	モリタ	A - 2	H 6. 12
	2	鴻巣	軽積載車	H16. 2	トーハツ	B - 3	H 8. 12
	3	屋敷(三之町)	積載車	H 3. 12	トーハツ	B - 3	H 3. 12
4	池津	軽積載車	H16. 2	トーハツ	B - 3	H 2. 10	

(2) 小型動力ポンプ

平成22.4.1 現在

所 分団	属 部	配置先	メーカー	出力	級 別	導入年月
5	1	寺 沢	トーハツ	11.5	B - 3	H 11. 12
		中 山	トーハツ	11.5	B - 3	H 7. 11
	2	蘭 木	トーハツ	11.5	B - 3	H 5. 12
6	6	細 島	トーハツ	11.5	B - 3	H 2. 10

8 消防団無線設備

(1) 基地局

平成22.4.1 現在

呼出名称	出力(W)	設置場所	備考
おぢやしょうぼうだんほんぶ	10	消防本部・署	全国消防団波

(2) 陸上移動局

平成22.4.1 現在

呼出名称		団波	市波	防波	設置場所	出力(W)	製造年
おぢやしょうぼうだん 1					団本部指令車	10	H18
おぢやしょうぼうだん 11					1-1(上ノ山)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 12					1-2(船岡P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 13					1-3(山本)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 14					1-4(上片貝)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 15					1-5(打越)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 16					1-5(高畑)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 17					1-6(二俣)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 21					2-1(土川P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 22					2-2(時水)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 23					2-3(千谷川)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 24					2-4(平沢)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 25					2-5(桜町P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 26					2-6(山谷)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 31					3-1(東栄P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 32					3-2(蔭生)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 33					3-3(木津)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 34					3-1(東栄)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 41					4-1(千谷)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 42					4-2(小栗田)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 43					4-3(三仏生)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 44					4-4(五辺P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 45					4-5(高梨)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 51					5-1(浦柄)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 52					5-2(岩間木)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 53					5-2(塩谷)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 61					6-1(干三P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 62					6-2(本村)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 63					6-3(芋坂)	10	H18

呼出名称	団波	市波	防波	設置場所	出力(W)	製造年
おぢやしょうぼうだん 64				6 - 4 (塩 殿)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 65				6 - 5 (池ヶ原)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 66				6 - 6 (市之沢)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 67				6 - 6 (若 栃)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 71				7 - 1 (川 井)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 72				7 - 1 (内ヶ巻)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 73				7 - 1 (冬 井)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 74				7 - 1 (大 崩)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 75				7 - 2 (町中P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 76				7 - 2 (市ノ口)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 81				8 - 1 (片貝P)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 82				8 - 1 (片 貝)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 83				8 - 2 (鴻 巣)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 84				8 - 3 (片 貝)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 85				8 - 4 (池 津)	10	H18
おぢやしょうぼうだん 201				団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 202				副 団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 203				副 団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 204				副 団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 205				分 団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 206				分 団 長	5	H 9
おぢやしょうぼうだん 207				分 団 長	5	H11
おぢやしょうぼうだん 208				分 団 長	5	H11
おぢやしょうぼうだん 209				分 団 長	5	H11
おぢやしょうぼうだん 210				分 団 長	5	H12
おぢやしょうぼうだん 211				副 分 団 長	5	H12
おぢやしょうぼうだん 212				副 分 団 長	5	H12
おぢやしょうぼうだん 213				副 分 団 長	5	H12
おぢやしょうぼうだん 214				副 分 団 長	5	H12
おぢやしょうぼうだん 215				部 長	5	H12

団波：全国消防団波

市波：市単独波

防波：防災相互波

9 消防器具置場等施設の数

平成22.4.1 現在

分 団 施 設	1	2	3	4	5	6	7	8	計
消防器具置場	7	6	3	5	7	8	6	3	45
ホース乾燥柱	6 (6)	6 (6)	3 (3)	5 (5)	6 (6)	9 (8)	6 (6)	3 (3)	44 (43)
火の見櫓	3					2			5
モーターサイレン	7	7	4	6	7	14	8	3	56

1 消防器具置場欄は、地区を計上する。

2 ホース乾燥柱欄の()内は、モーターサイレンを取り付けたホース乾燥柱の数値を計上する。

3 モーターサイレン欄は、ホース乾燥柱等にモーターサイレンが取り付けられている場合にも計上する。

10 平成21年度中の主な工事等の状況

平成22.4.1 現在

工事番号	工 事 名			
建他(消)第10号	防火水槽撤去工事	1基	5 - 1	朝 日
消工第2号	防火水槽撤去工事	1基	6 - 2	本 村
消工第3号	ホース乾燥柱新設工事	1基	6 - 6	市 之 沢
消工第4号	防火水槽撤去工事	1基	2 - 1	本 町
消工第5号	防火水槽撤去工事	1基	3 - 2	菫 生
消工第6号	防火水槽撤去工事	1基	2 - 1	平 成
消工第7号	器具置場屋根・外壁張替工事	1棟	2 - 2	時 水
消工第8号	モーターサイレン移設工事	1基	5 - 2	荷 頃
消工第9号	消防用水路消火栓バルブ撤去工事	1基	6 - 4	塩 殿

次頁に続く

前頁の続き

工事番号	工 事 名		
消修第1号	器具置場塗装修繕	1棟	4 - 2 小栗田
消修第2号	消防用水路水源修繕工事	1基	6 - 2 源 籐 山
消修第3号	器具置場乗入れ補修修繕	1棟	6 - 4 細 島
消修第4号	器具置場乗入れ場排水修繕	1棟	6 - 5 池ヶ原
消修第5号	器具置場シャッター文字 修正工事	1箇所	6 - 6 市之沢
消修第6号	防火水槽修繕工事	1基	2 - 2 時 水
消修第7号	消防資材庫屋根修繕工事	1棟	1 - 2 元 町
消修第8号	消防器具置場赤色灯修理	1基	1 - 1 上ノ山

工事番号	工 事 名		
建他(消)第15号	耐震性貯水槽(東栄1丁目)設置工事	1基	3 - 1 東 栄
建住第42号	防災備蓄倉庫建設工事	1棟	3 - 1 元 中 子



協力団体

1 小千谷地域防火管理協会

1 設 立

昭和40年 7月12日 ~ 昭和55年 3月31日 小千谷市防火管理協会
 昭和55年 4月 1日 ~ 現在に至る 小千谷地域防火管理協会

2 組織・機構



3 主たる事業

- (1) 消防機関と自衛消防隊との連携に関する事。
- (2) 関係法令等の周知徹底に関する事。
- (3) 防火思想の普及高揚に関する事。
- (4) 火災原因等防火情報の交換に関する事。
- (5) 消防訓練及び講習に関する事。
- (6) 防火管理者の教育に関する事。
- (7) 消防計画の研究に関する事。
- (8) 消防功労者の表彰に関する事。
- (9) その他、本会の目的達成に必要な事業

4 会員数 191事業所 (平成22年4月1日現在)

2 (財)新潟県危険物安全協会小千谷地区支会

1 設 立

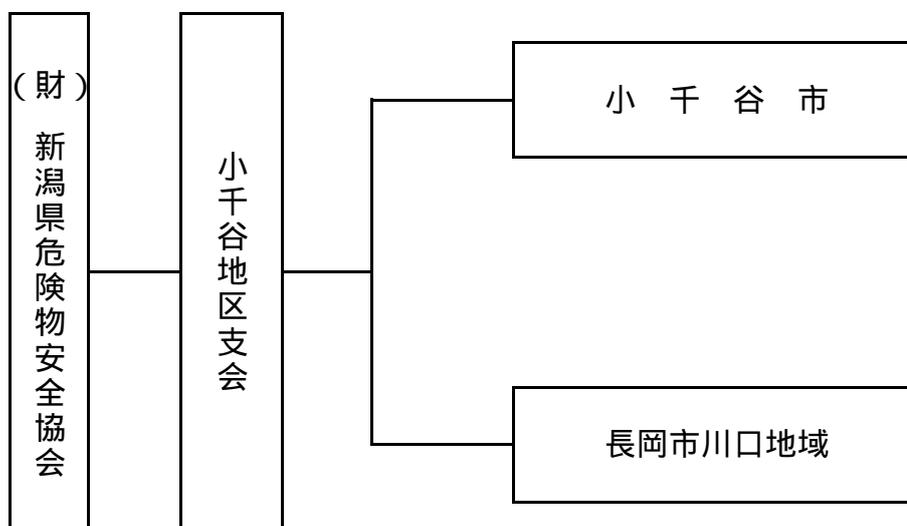
昭和35年 6月 6日 ~ 平成18年 3月31日

(財)新潟県危険物安全協会北魚沼地区支会

平成18年 4月 1日 ~ 現在に至る

(財)新潟県危険物安全協会小千谷地区支会

2 組織・機構



3 主たる事業

- (1) 危険物の災害予防思想の普及徹底に関すること。
- (2) 危険物の安全な取扱い及び維持管理の研究に関すること。
- (3) 危険物の取扱いに関する各種講習会の実施に関すること。
- (4) 機関誌及び資料の発行に関すること。
- (5) 優良会員等の表彰に関すること。
- (6) その他目標達成に必要な事項

4 会員数

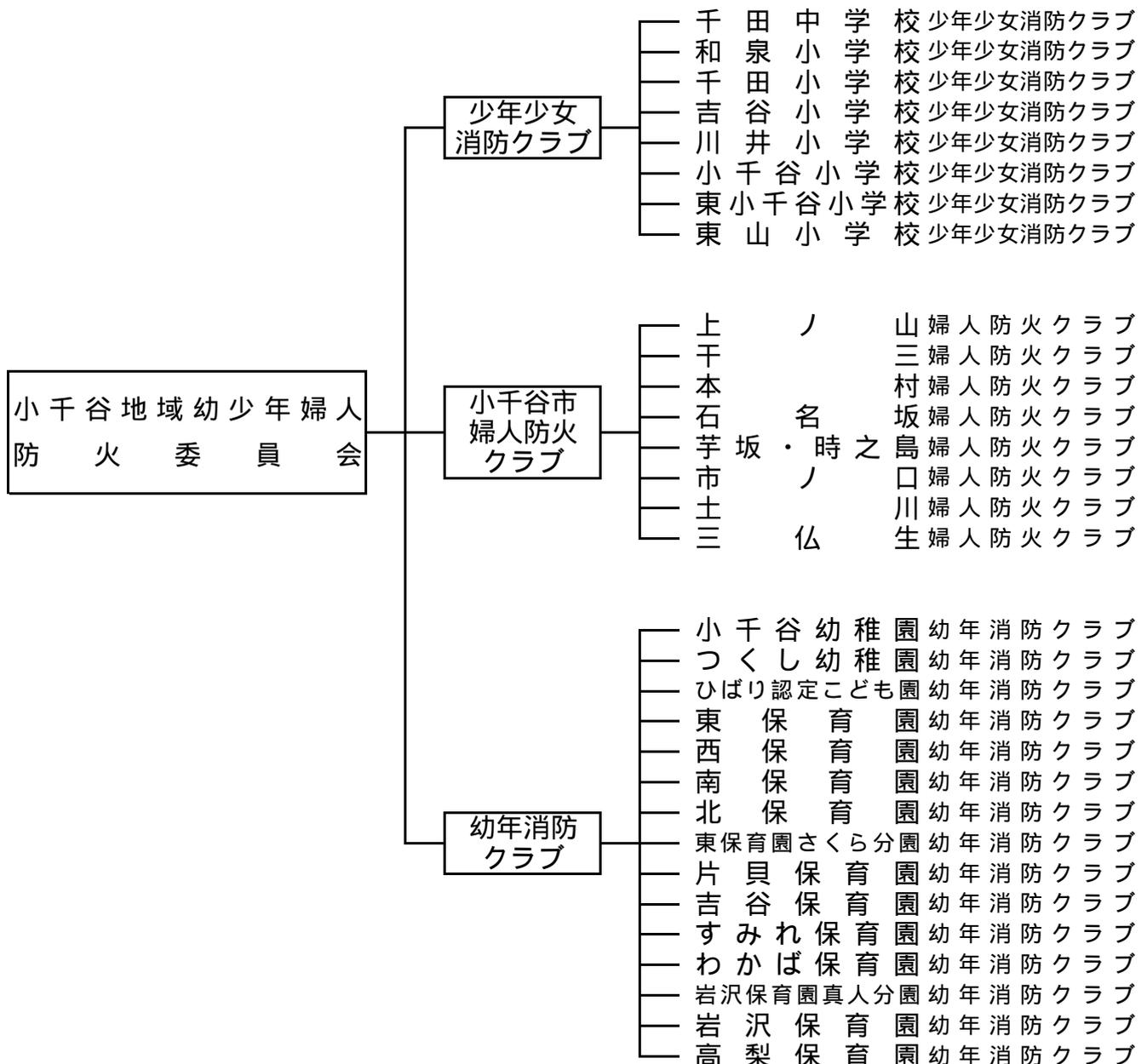
95事業所(平成22年4月1日現在)

3 小千谷地域幼少年婦人防火委員会

1) 経過

昭和56年10月13日	小千谷地域少年消防クラブ、小千谷地域婦人防火クラブ設立。
昭和57年7月15日	上記2クラブを統合し、小千谷地域少年婦人防火委員会設立。
昭和59年5月16日	小千谷地域幼年消防クラブ設立。
平成10年5月15日	小千谷地域幼年消防クラブを統合し、小千谷地域幼少年婦人防火委員会へ名称変更。
平成14年9月27日	会則を変更し、小千谷地域幼少年婦人防火委員会のクラブ組織一本化。

2) 組織・機構



3) 主たる事業

- ・ 小千谷地域幼少年婦人防火委員会
- ア 防火防災知識の普及徹底
- イ 防火防災のための研修及び訓練
- ウ 婦人防火クラブ等の未設置区域の解消及び組織の拡大・強化
- エ 各クラブ等関係組織相互間の連絡・調整
- オ 事業所研修
- カ 消防フェスティバルの参加・協力
- キ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷地域少年少女消防クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷市婦人防火クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

- ・ 小千谷地域幼年消防クラブ
- ア クラブの運営指導の研究に関する事項
- イ クラブの育成指導に関する事項
- ウ クラブの情報交換に関する事項
- エ 外部との連絡に関する事項
- オ その他本会の目的達成に必要な事項

4) 会員数 (平成22年4月1日現在)

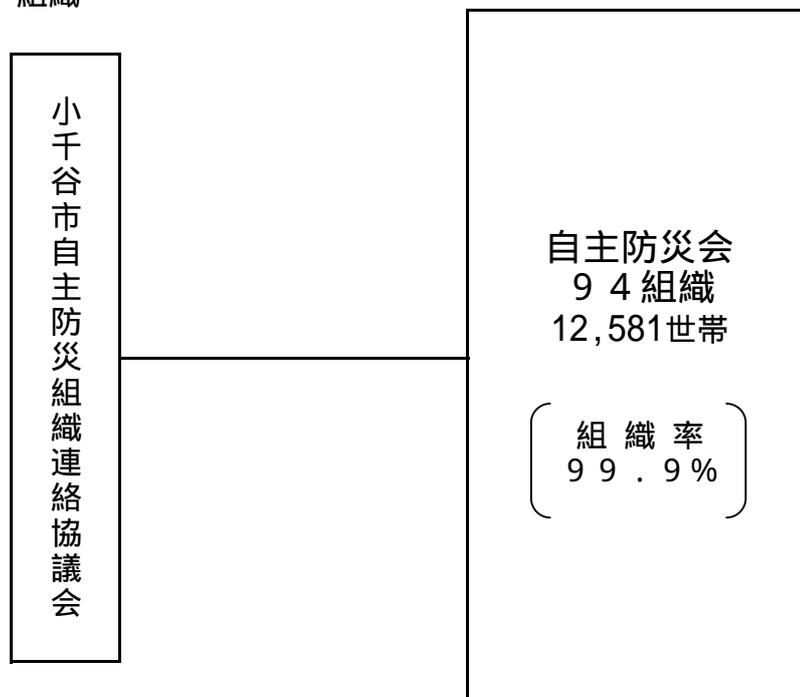
- ・ 小千谷地域少年少女消防クラブ 1,355 名
- ・ 小千谷市婦人防火クラブ 142 名
- ・ 小千谷地域幼年消防クラブ 629 名

4 小千谷市自主防災組織連絡協議会

1 設立

平成19年6月4日設立

2 組織



3 主たる事業

- (1) 自主防災組織の育成指導及び活性化に関すること。
- (2) 自主防災組織が行なう事業に対する支援及び協力に関すること。
- (3) 防災知識の普及啓発及び防災研修の実施等に関すること。
- (4) 関係機関との連携に関すること。
- (5) その他、本協議会の目的を達成するために必要と認めるものに関すること。

4 組織数 94組織 (平成22年4月1日 現在)

平成22年3月31日より小千谷市総務課へ事務移管

5 小千谷市自主防災組織連絡協議会会員名簿

平成22.4.1 現在

	防 災 組 織 名	管 轄 町 内 名
西小千谷地区	1 土川防災会	土川一丁目～二丁目
	2 上ノ山防災会	上ノ山一丁目～五丁目
	3 本町防災会	本町一丁目～二丁目
	4 平成町自主防災会	平成一丁目～二丁目
	5 稲荷町自主防災会	稲荷町
	6 元町自主防災会	元町
	7 日吉町自主防災会	日吉一丁目～二丁目
	8 船岡町防災会	船岡一丁目～三丁目
	9 栄町防災会	栄町
東小千谷地区	10 穠生防災会	穠生
	11 東栄自主防災会	東栄一丁目～三丁目
	12 元中子防災会	元中子
	13 信濃町自主防災会	信濃町
	14 山寺自主防災会	山寺
	15 旭町自主防災会	旭町
	16 木津町防災会	木津町
	17 木津団地自主防災会	木津団地
	18 津山町自主防災会	津山町
	19 浦柄自主防災会	浦柄
20 横渡自主防災会	横渡	
山辺・吉谷地区	21 山本防災会	山本
	22 西中町自主防災会	西中
	23 池ヶ原自主防災会	池ヶ原
	24 古田自主防災会	古田
	25 池中新田自主防災会	池中新田
	26 上坪野自主防災会	上坪野
	27 細島自主防災会	細島
	28 塩殿防災会	塩殿
	29 卯ノ木自主防災会	卯ノ木
	30 上片貝自主防災会	上片貝
	31 吉谷地区自主防災会	谷内、打越、上村、水口、滝谷、藤田沢、高畑、茶合()、二保、进入、四ツ子
城川地区	32 千谷川自主防災会	千谷川一丁目～四丁目
	33 城内自主防災会	城内一丁目～四丁目
	34 時水地域自主防災会	時水、両新田、藪川
	35 桜町防災会	桜町(上)、桜町(中)、桜町(下)
	36 山谷自主防災会	山谷
	37 坪野自主防災会	坪野(下)
	38 平沢町防災会	平沢一丁目～二丁目
	39 若葉自主防災会	若葉一丁目～三丁目
	千田地区	40 三仏生自主防災会
41 千谷自主防災会		千谷
42 小栗田防災会		小栗田
川井・岩沢地区	43 内ヶ巻自主防災会	内ヶ巻
	44 川井本田自主防災会	川井本田
	45 川井新田自主防災会	新田
	46 真皿町内自主防災会	真皿
	47 戸屋・冬井自主防災会	冬井、戸屋

	防 災 組 織 名	管 轄 町 内 名	
川井・岩沢地区	48 第一区・町中町内自主防災会	第一区、町中	
	49 岩沢山谷自主防災会	山谷	
	50 市ノ口自主防災会	市ノ口	
	51 岩山自主防災会	岩山	
	52 外之沢自主防災会	外之沢	
	53 大崩地区自主防災会	大崩、池之平	
	東山地区	55 荷埴自主防災会	荷埴
		56 蘭木町自主防災会	蘭木
		57 岩間木自主防災会	岩間木
58 首沢自主防災会		首沢	
59 朝日自主防災会		朝日	
60 寺沢自主防災会		寺沢	
61 中山町内自主防災会		中山	
62 小栗山自主防災会		小栗山	
真人地区		63 上沢自主防災会	上沢
		64 万年自主防災会	万年
	65 栗山自主防災会	栗山	
	66 真人本村自主防災会	本村	
	67 干三防災会	干三	
	68 源藤山自主防災会	源藤山	
	69 石名坂自主防災会	石名坂	
	70 真人中山自主防災会	中山	
	71 市之沢自主防災会	市之沢	
	72 芋時防災会	芋坂、時之島	
	73 山新田自主防災会	山新田	
	74 芹久保自主防災会	芹久保	
	75 若栃自主防災会	若栃	
	76 北山自主防災会	北山	
片貝地区	77 大屋敷自主防災会	一之町一区	
	78 片貝町一之町二区自主防災会	一之町二区	
	79 片貝町寺町自主防災会	一之町三区、一之町四区	
	80 一之町五区自主防災会	一之町五区	
	81 二之町自主防災会	二之町	
	82 茶畑自主防災会	茶畑	
	83 町裏自主防災会	町裏	
	84 表三之町自主防災会	表三之町	
	85 稲場自主防災会	稲場	
	86 屋敷自主防災会	屋敷	
	87 四之町自主防災会	四之町、高見、新屋敷	
	88 五之町自主防災会	五之町	
	89 八島自主防災会	八島	
	90 沼田自主防災会	沼田	
	91 池津自主防災会	池津	
	92 山屋自主防災会	山屋	
	93 高梨町自主防災会	高梨、五辺	
	94 鴻巣町防災会	鴻巣	

消 防 年 報

(平成21年版)

発行 新潟県小千谷市消防本部

〒947-0028

新潟県小千谷市城内3丁目1番9号

TEL (0258) 81-0119

FAX (0258) 82-0209